

令和6年度

旭市一般会計
歳入歳出決算に関する説明資料

目 次

歳入歳出決算総括表	3
歳入の状況	4
目的別歳出の状況	5
性質別歳出の状況	6
市税徴収実績表	7
地方消費税交付金（社会保障財源化分）及び目的税等の使途	8
市債現在高と交付税算入見込額	9
基金の状況	10
財政指標の状況	11
主な施策に関する事項	12

○注意事項

比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。
そのため、構成比率は、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

歳入歳出決算総括表

<歳入>

(単位：千円)

区分 款	予 算 額	決 算 額		予 算 額 に対する 収入割合
			構 成 比	
			%	%
1 市 税	7,448,164	7,666,319	22.2	102.9
2 地 方 譲 与 税	360,000	342,883	1.0	95.2
3 利 子 割 交 付 金	3,000	4,397	0.0	146.6
4 配 当 割 交 付 金	49,000	74,072	0.2	151.2
5 株式等譲渡所得割交付金	40,000	110,997	0.3	277.5
6 法 人 事 業 税 交 付 金	143,000	155,784	0.5	108.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,494,000	1,635,315	4.7	109.5
8 環 境 性 能 割 交 付 金	55,000	68,764	0.2	125.0
9 地 方 特 例 交 付 金	308,000	330,007	1.0	107.1
10 地 方 交 付 税	9,657,480	9,717,069	28.1	100.6
11 交通安全対策特別交付金	7,000	7,563	0.0	108.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	256,571	243,343	0.7	94.8
13 使 用 料 及 び 手 数 料	312,327	308,250	0.9	98.7
14 国 庫 支 出 金	5,181,928	4,615,877	13.3	89.1
15 県 支 出 金	2,076,802	1,899,674	5.5	91.5
16 財 産 収 入	173,433	102,666	0.3	59.2
17 寄 附 金	295,000	195,962	0.6	66.4
18 繰 入 金	1,460,966	1,399,057	4.0	95.8
19 繰 越 金	1,391,979	1,391,979	4.0	100.0
20 諸 収 入	1,044,971	958,820	2.8	91.8
21 市 債	4,805,400	3,379,400	9.8	70.3
歳 入 合 計	36,564,021	34,608,198	100.0	94.6

<歳出>

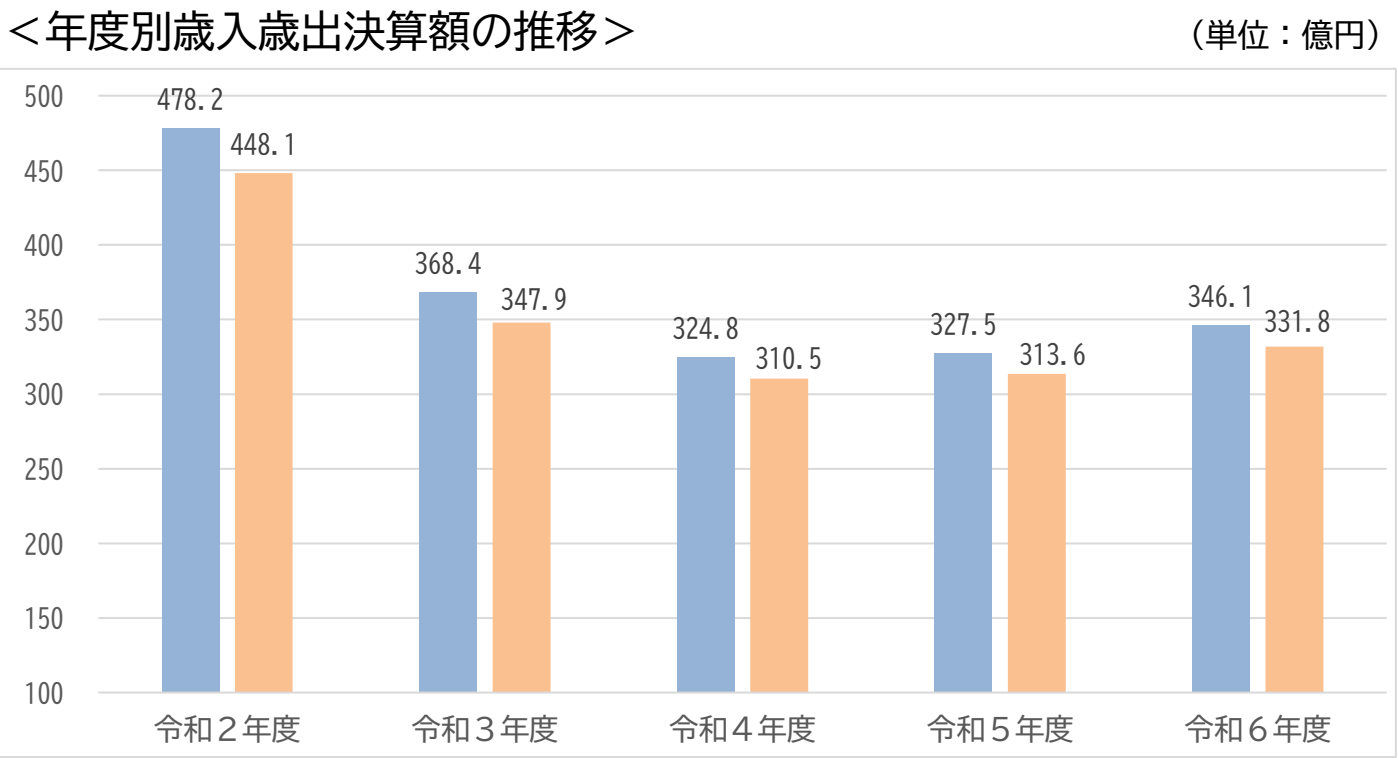
(単位：千円)

区分 款	予 算 額	決 算 額		予 算 額 に対する 支出割合
			構 成 比	
			%	%
1 議 会 費	221,273	217,973	0.7	98.5
2 総 務 費	5,835,739	5,116,729	15.4	87.7
3 民 生 費	11,775,015	11,227,477	33.8	95.3
4 衛 生 費	4,339,765	4,070,934	12.3	93.8
5 労 働 費	2,767	2,312	0.0	83.6
6 農 林 水 産 業 費	998,284	883,146	2.7	88.5
7 商 工 費	436,369	404,769	1.2	92.8
8 土 木 費	4,027,435	2,786,757	8.4	69.2
9 消 防 費	2,559,269	2,443,089	7.4	95.5
10 教 育 費	2,842,402	2,598,247	7.8	91.4
11 災 害 復 旧 費	7	0	-	-
12 公 債 費	3,351,360	3,310,502	10.0	98.8
13 諸 支 出 金	160,810	120,160	0.4	74.7
14 予 備 費	13,526	0	-	-
歳 出 合 計	36,564,021	33,182,095	100.0	90.8

<実質収支>

(単位：千円)

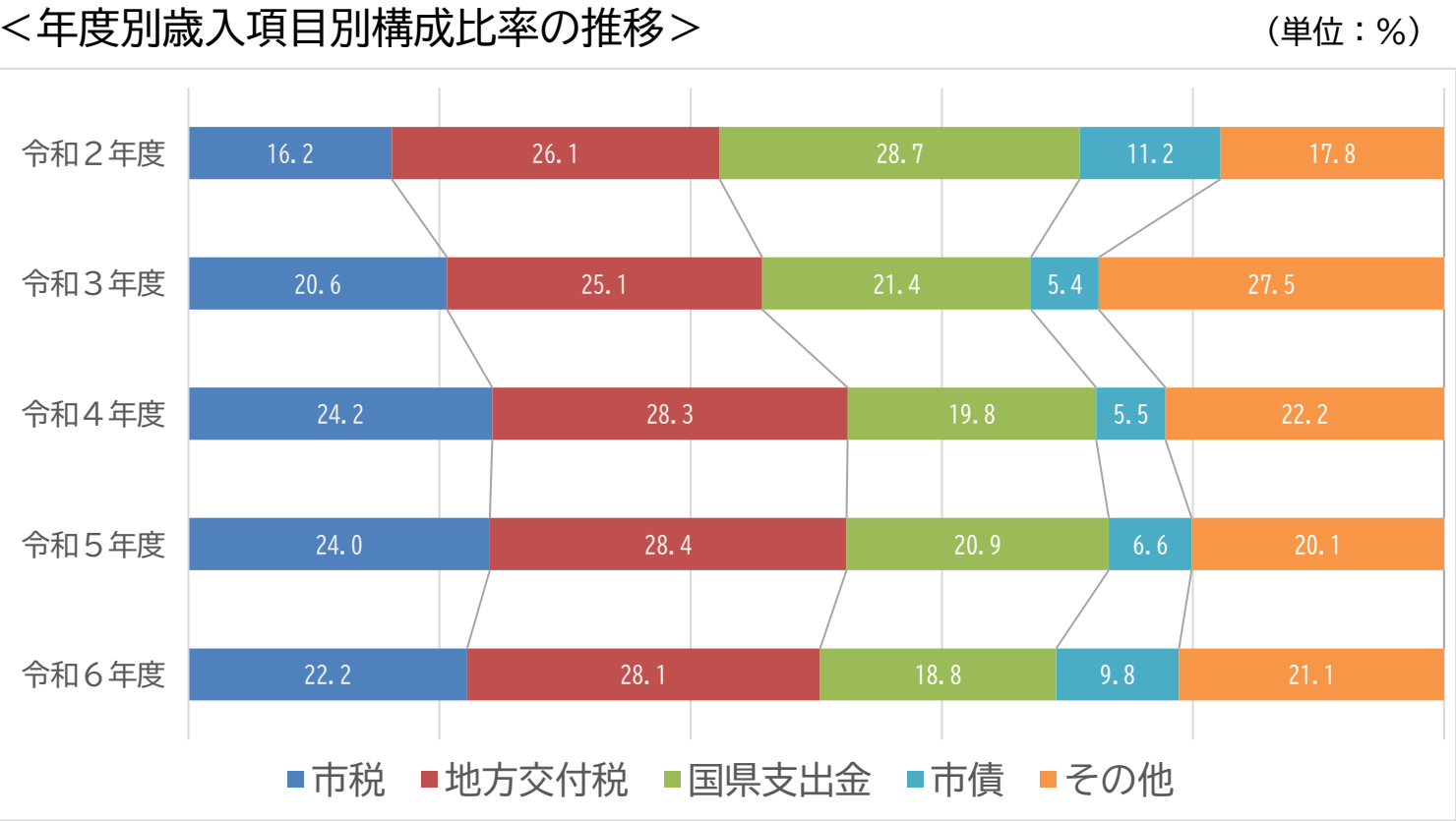
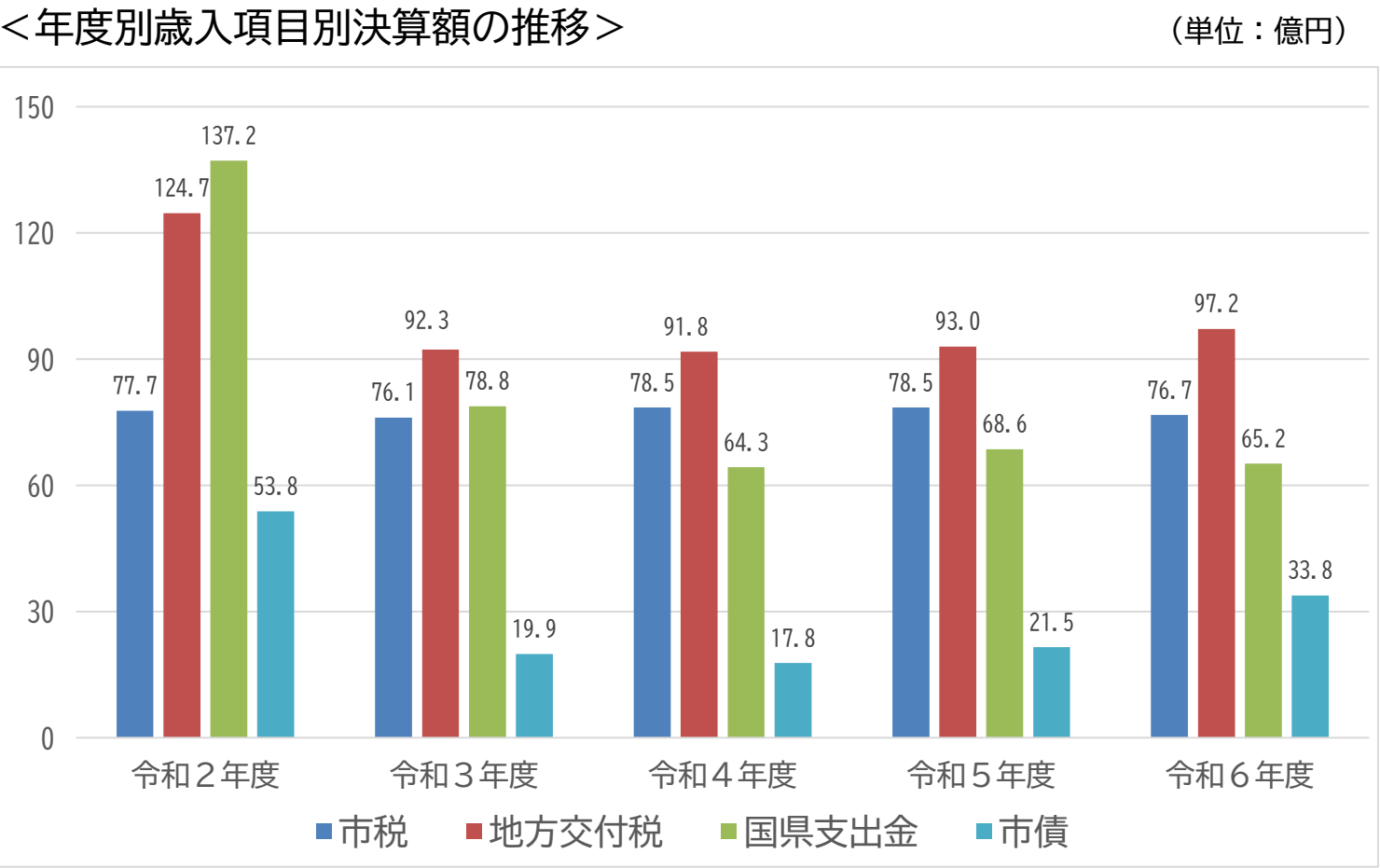
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳 入	47,817,910	36,842,616	32,477,124	32,751,340	34,608,198
歳 出	44,813,852	34,788,135	31,050,001	31,359,361	33,182,095
歳入歳出差引額	3,004,058	2,054,481	1,427,123	1,391,979	1,426,103
翌年度繰越額	1,004,846	418,138	95,092	180,598	154,572
実 質 収 支 額	1,999,212	1,636,343	1,332,031	1,211,381	1,271,531



歳入の状況

(単位：千円)

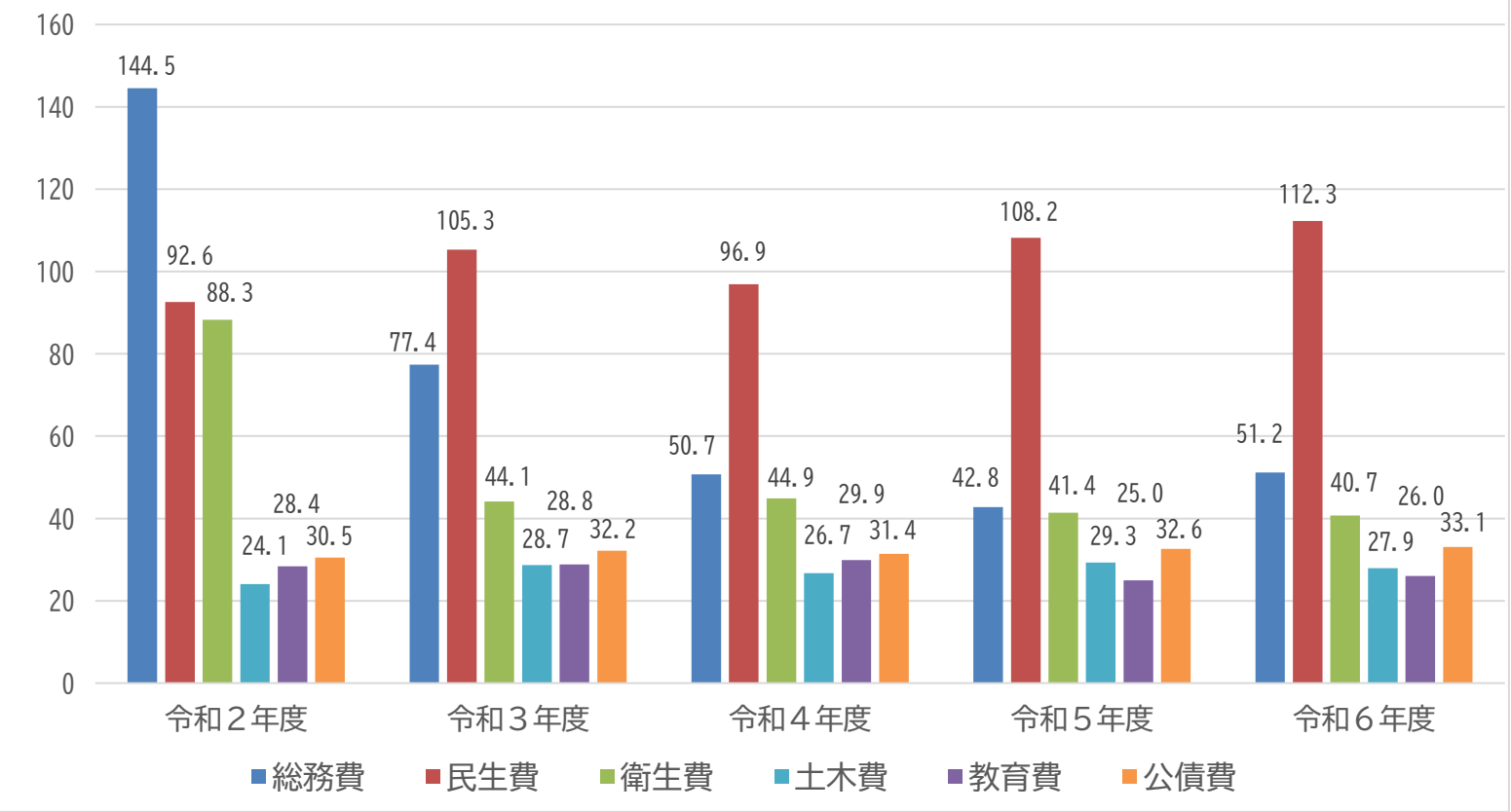
年 度 款	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 市 税	7,666,319	22.2	7,845,607	24.0	△ 179,288	△ 2.3
2 地 方 譲 与 税	342,883	1.0	342,359	1.0	524	0.2
3 利 子 割 交 付 金	4,397	0.0	3,881	0.0	516	13.3
4 配 当 割 交 付 金	74,072	0.2	55,036	0.2	19,036	34.6
5 株式等譲渡所得割交付金	110,997	0.3	65,901	0.2	45,096	68.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金	155,784	0.5	140,944	0.4	14,840	10.5
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,635,315	4.7	1,578,831	4.8	56,484	3.6
8 環 境 性 能 割 交 付 金	68,764	0.2	61,718	0.2	7,046	11.4
9 地 方 特 例 交 付 金	330,007	1.0	57,019	0.2	272,988	478.8
10 地 方 交 付 税	9,717,069	28.1	9,302,508	28.4	414,561	4.5
11 交通安全対策特別交付金	7,563	0.0	8,163	0.0	△ 600	△ 7.4
12 分 担 金 及 び 負 担 金	243,343	0.7	183,185	0.6	60,158	32.8
13 使 用 料 及 び 手 数 料	308,250	0.9	314,095	1.0	△ 5,845	△ 1.9
14 国 庫 支 出 金	4,615,877	13.3	4,884,890	14.9	△ 269,013	△ 5.5
15 県 支 出 金	1,899,674	5.5	1,979,494	6.0	△ 79,820	△ 4.0
16 財 産 収 入	102,666	0.3	188,278	0.6	△ 85,612	△ 45.5
17 寄 附 金	195,962	0.6	210,271	0.6	△ 14,309	△ 6.8
18 繰 入 金	1,399,057	4.0	997,907	3.0	401,150	40.2
19 繰 越 金	1,391,979	4.0	1,427,123	4.4	△ 35,144	△ 2.5
20 諸 収 入	958,820	2.8	956,530	2.9	2,290	0.2
21 市 債	3,379,400	9.8	2,147,600	6.6	1,231,800	57.4
歳 入 合 計	34,608,198	100.0	32,751,340	100.0	1,856,858	5.7
一 般 財 源	22,438,763	64.8	22,435,696	68.5	3,067	0.0
特 定 財 源	12,169,435	35.2	10,315,644	31.5	1,853,791	18.0
自 主 財 源	12,266,396	35.4	12,122,996	37.0	143,400	1.2
依 存 財 源	22,341,802	64.6	20,628,344	63.0	1,713,458	8.3



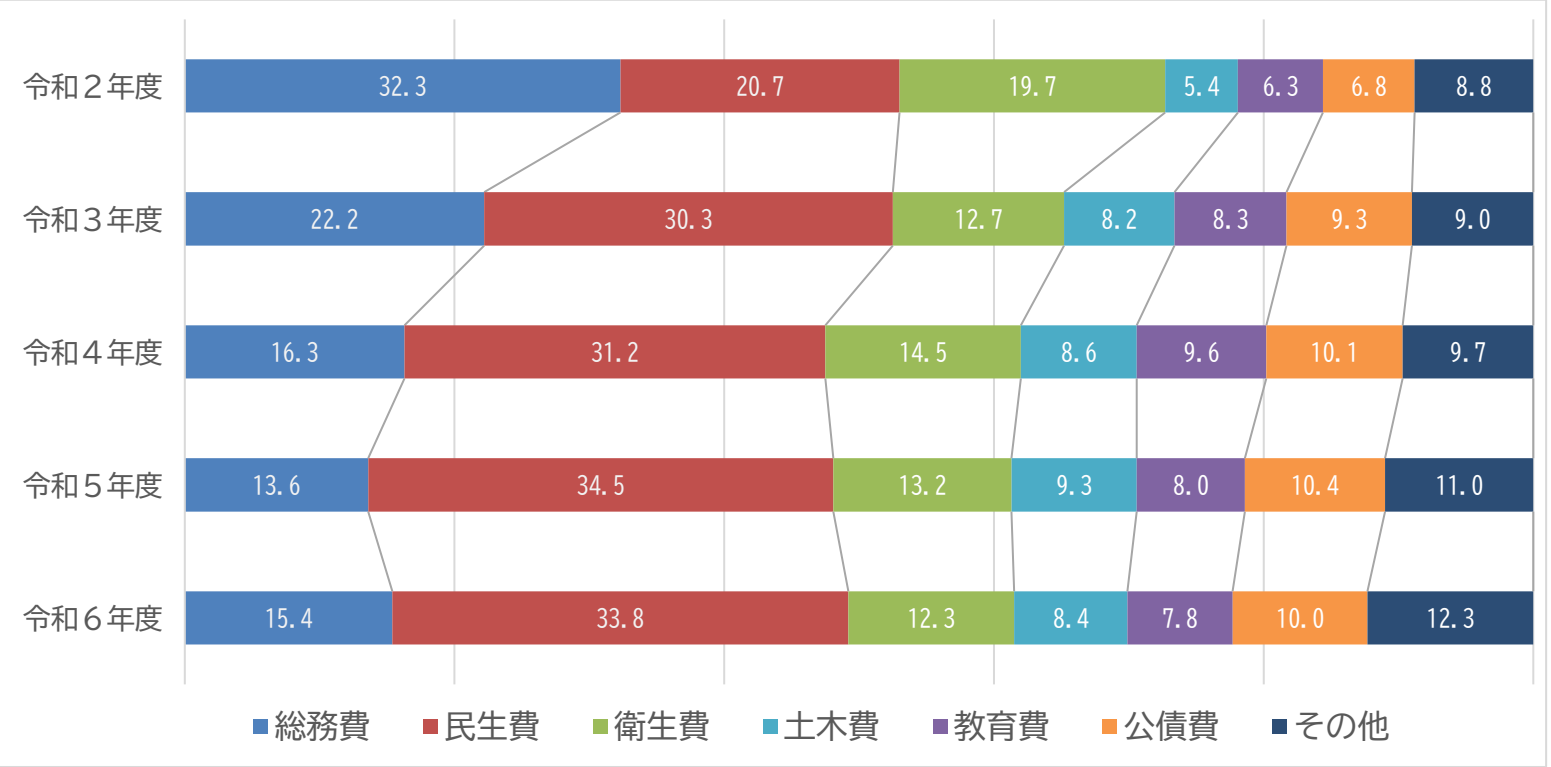
目 的 別 歳 出 の 状 況

(単位：千円)						
年 度 款	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 議 会 費	217,973	0.7	218,784	0.7	△ 811	△ 0.4
2 総 務 費	5,116,729	15.4	4,275,770	13.6	840,959	19.7
3 民 生 費	11,227,477	33.8	10,819,129	34.5	408,348	3.8
4 衛 生 費	4,070,934	12.3	4,135,338	13.2	△ 64,404	△ 1.6
5 労 働 費	2,312	0.0	1,449	0.0	863	59.6
6 農 林 水 産 業 費	883,146	2.7	1,040,330	3.3	△ 157,184	△ 15.1
7 商 工 費	404,769	1.2	463,803	1.5	△ 59,034	△ 12.7
8 土 木 費	2,786,757	8.4	2,925,585	9.3	△ 138,828	△ 4.7
9 消 防 費	2,443,089	7.4	1,605,658	5.1	837,431	52.2
10 教 育 費	2,598,247	7.8	2,500,048	8.0	98,199	3.9
11 災 害 復 旧 費	0	-	0	-	0	-
12 公 債 費	3,310,502	10.0	3,258,101	10.4	52,401	1.6
13 諸 支 出 金	120,160	0.4	115,366	0.4	4,794	4.2
歳 出 合 計	33,182,095	100.0	31,359,361	100.0	1,822,734	5.8

＜年度別目的別決算額の推移＞ (単位：億円)



＜年度別目的別構成比率の推移＞ (単位：%)



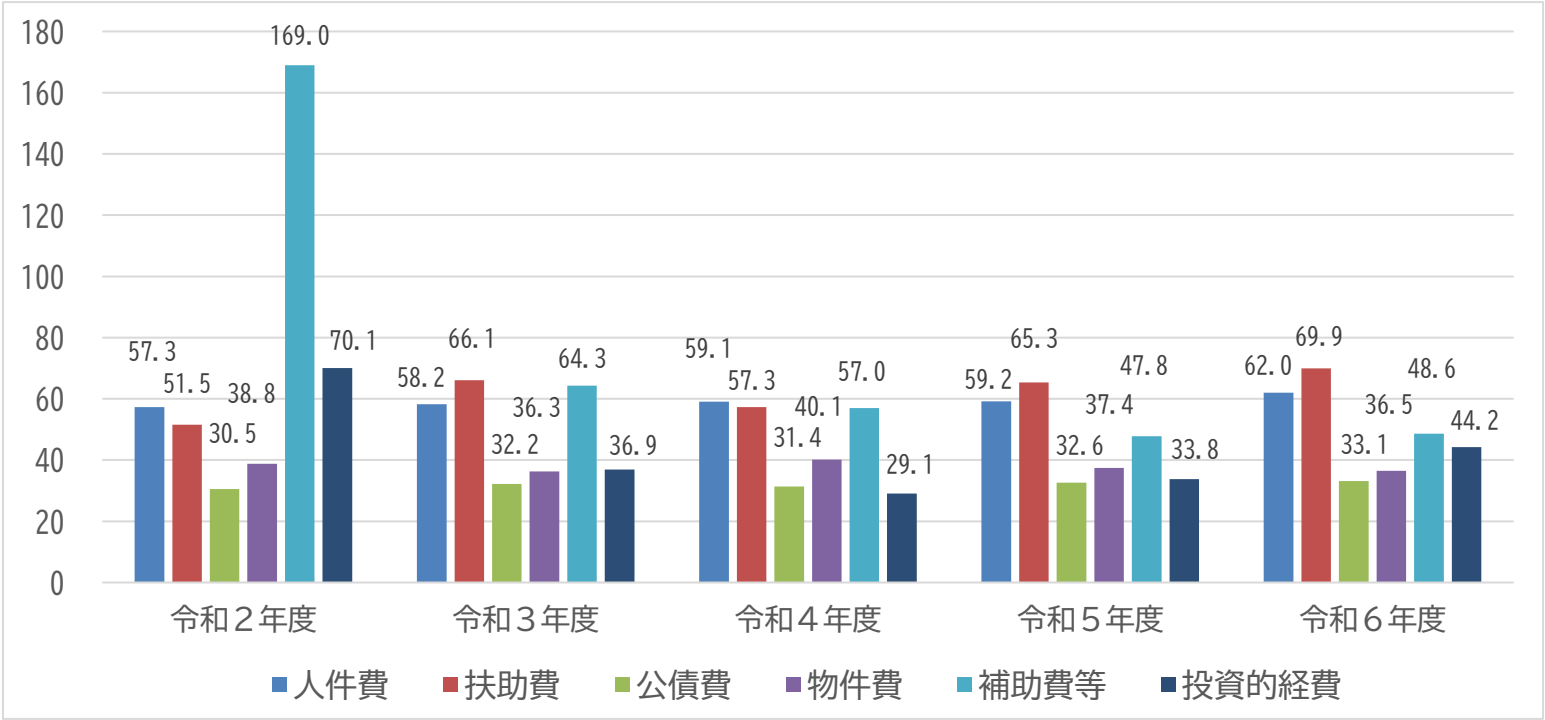
性 質 別 歳 出 の 状 況

(単位：千円)

年 度 科 目	令和6年度		令和5年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 人 件 費	6,196,557	18.7	5,921,337	18.9	275,220	4.6
2 物 件 費	3,653,185	11.0	3,744,591	11.9	△ 91,406	△ 2.4
3 維 持 補 修 費	140,621	0.4	159,403	0.5	△ 18,782	△ 11.8
4 扶 助 費	6,986,571	21.1	6,526,666	20.8	459,905	7.0
5 補 助 費 等	4,857,912	14.6	4,784,546	15.3	73,366	1.5
6 普 通 建 設 事 業 費	4,424,513	13.3	3,379,585	10.8	1,044,928	30.9
7 災 害 復 旧 事 業 費	0	-	0	-	0	-
8 公 債 費	3,310,502	10.0	3,258,101	10.4	52,401	1.6
9 積 立 金	1,117,214	3.4	1,066,860	3.4	50,354	4.7
10 投 資 及 び 出 資 金	39,800	0.1	35,000	0.1	4,800	13.7
11 貸 付 金	105,600	0.3	101,600	0.3	4,000	3.9
12 繰 出 金	2,349,620	7.1	2,381,672	7.6	△ 32,052	△ 1.3
13 前年度繰上充用金						
歳 出 合 計	33,182,095	100.0	31,359,361	100.0	1,822,734	5.8
義務的経費 (1+4+8)	16,493,630	49.7	15,706,104	50.1	787,526	5.0
投資的経費 (6+7)	4,424,513	13.3	3,379,585	10.8	1,044,928	30.9

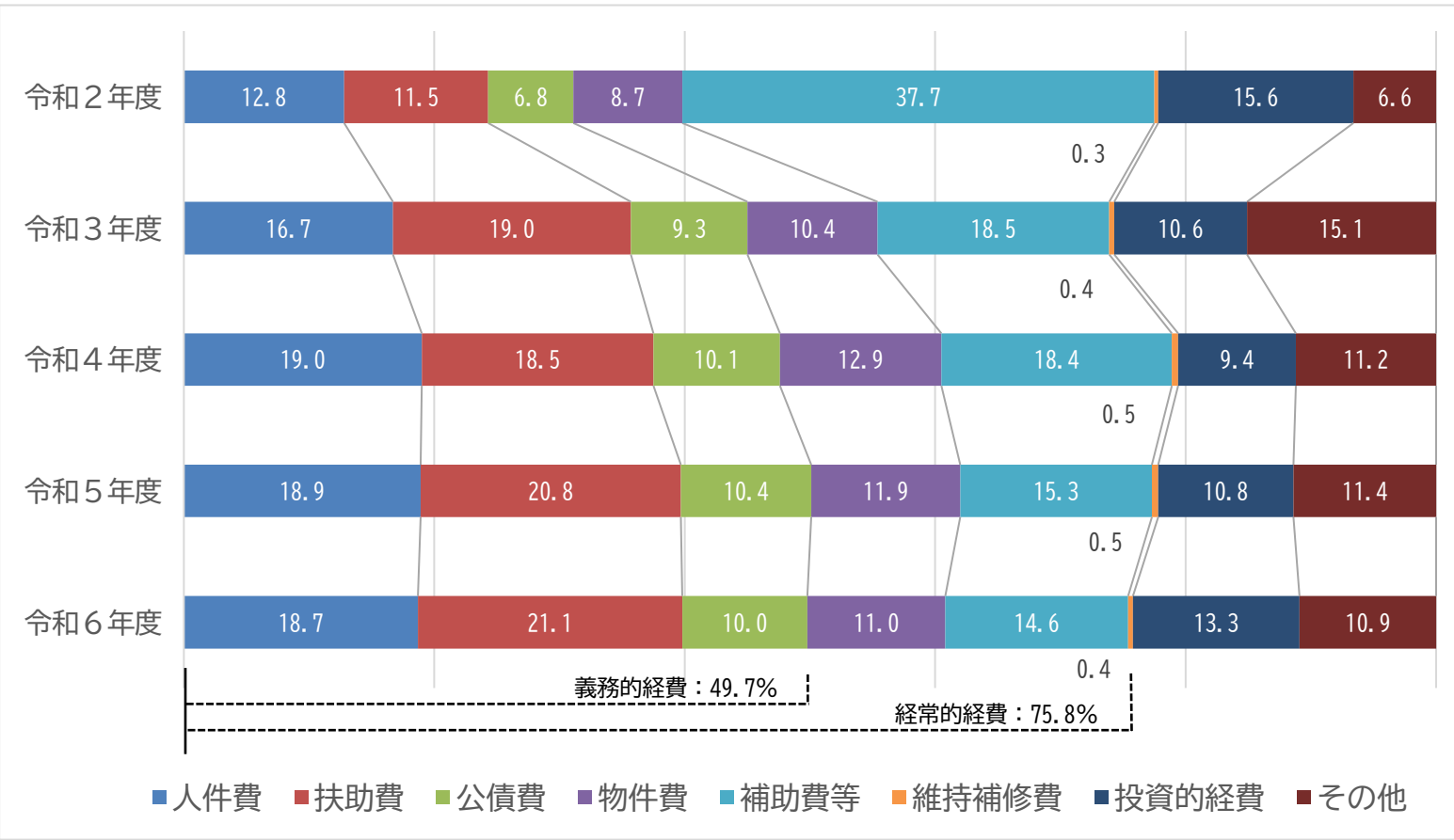
<年度別性質別決算額の推移>

(単位：億円)



<年度別性質別構成比率の推移>

(単位：%)



市 税 徴 収 実 績 表

(単位：千円)

区 分 科 目	予 算 額	調 定 額			収 入 済 額			不 納 欠 損 額			還 付 未 済 額			収 入 未 済 額			調定額に対する収入割合			
		現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	前年度
1 普 通 税	7,177,095	7,404,681	219,152	7,623,833	7,321,936	71,298	7,393,234	3,393	16,546	19,939	1,464	88	1,552	80,816	131,396	212,212	% 98.9	% 32.5	% 97.0	% 96.9
① 市 民 税	3,217,825	3,359,455	98,294	3,457,749	3,328,786	33,078	3,361,864	436	6,624	7,060	1,237	62	1,299	31,470	58,654	90,124	99.1	33.6	97.2	97.1
（イ）個人	2,862,709	2,977,756	95,583	3,073,339	2,948,727	32,573	2,981,300	436	6,192	6,628	1,237	62	1,299	29,830	56,880	86,710	99.0	34.0	97.0	96.8
（ロ）法人	355,116	381,699	2,711	384,410	380,059	505	380,564		432	432				1,640	1,774	3,414	99.6	18.6	99.0	99.2
② 固定資産税	3,137,822	3,220,959	103,762	3,324,721	3,175,227	34,268	3,209,495	2,916	8,407	11,323	110	11	121	42,926	61,098	104,024	98.6	33.0	96.5	96.5
（イ）純固定資産税	3,135,202	3,218,338	103,762	3,322,100	3,172,606	34,268	3,206,874	2,916	8,407	11,323	110	11	121	42,926	61,098	104,024	98.6	33.0	96.5	96.5
（ロ）交付金	2,620	2,621		2,621	2,621		2,621										100.0	-	100.0	100.0
③ 軽自動車税	255,212	261,166	17,096	278,262	254,822	3,952	258,774	41	1,515	1,556	117	15	132	6,420	11,644	18,064	97.5	23.0	92.9	92.4
（イ）環境性能割	11,190	16,564		16,564	16,564		16,564										100.0	-	100.0	100.0
（ロ）種別割	244,022	244,602	17,096	261,698	238,258	3,952	242,210	41	1,515	1,556	117	15	132	6,420	11,644	18,064	97.4	23.0	92.5	92.0
④ 市たばこ税	566,236	563,101		563,101	563,101		563,101										100.0	-	100.0	100.0
2 目的税	271,069	273,996	8,640	282,636	270,232	2,853	273,085	240	700	940	9	1	10	3,533	5,088	8,621	98.6	33.0	96.6	96.6
① 入湯税	10,003	9,091		9,091	9,091		9,091										100.0	-	100.0	100.0
② 都市計画税	261,066	264,905	8,640	273,545	261,141	2,853	263,994	240	700	940	9	1	10	3,533	5,088	8,621	98.6	33.0	96.5	96.5
合 計	7,448,164	7,678,677	227,792	7,906,469	7,592,168	74,151	7,666,319	3,633	17,246	20,879	1,473	89	1,562	84,349	136,484	220,833	98.9	32.5	96.9	96.9

※ 調定額に対する収入割合は、収入済額から還付未済額を控除した純収入額を調定額で除した割合。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）及び目的税等の使途

<地方消費税交付金（社会保障財源化分）>

歳入：引き上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）868,573 千円

歳出：社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費12,433,139 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区分	予 算 科 目			決 算 額	財 源 内 訳				
	款	項	目		特定財源			一般財源	うち、地方消費 税交付金（社会 保障財源化分）
					国・県 支出金	地 方 債	そ の 他		
社会福祉	3 民生費	1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	111,882	21,091	7,500	4,864	78,427	10,202
			2. 障害者福祉費	1,807,600	1,260,484		16,438	530,678	69,031
		2. 老人福祉費	1. 老人福祉総務費	51,768	2,093		3,992	45,683	5,942
			2. 後期高齢者医療費	9,503			2,671	6,832	889
			3. 生活支援費	29,308			17,441	11,867	1,544
		3. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	1,158,524	542,870		84,034	531,620	69,154
			2. 母子父子福祉費	244,394	84,320		578	159,496	20,747
			3. 児童措置費	903,056	788,789			114,267	14,864
			4. 児童福祉施設費	4,281				4,281	557
			5. 障害児福祉費	275,732	191,337		7,600	76,795	9,990
			6. 保育所費	2,026,999	558,257	594,100	217,186	657,456	85,523
		4. 生活保護費	2. 扶助費	932,488	684,429		39,371	208,688	27,146
社会保険	3 民生費	1. 社会福祉費	4. 国民健康保険費	460,283	280,717			179,566	23,358
		2. 老人福祉費	2. 後期高齢者医療費	821,934	139,655		37,201	645,078	83,912
			4. 介護保険費	830,631	45,476		392	784,763	102,083
保健衛生	4 衛生費	1. 保健衛生費	1. 保健衛生総務費	2,353,063	105	13,700	9,058	2,330,200	303,115
			2. 予防費	317,363	5,210		52,843	259,310	33,731
			3. 母子保健費	94,330	41,251		921	52,158	6,785
合 計				12,433,139	4,646,084	615,300	494,590	6,677,165	868,573

※人件費、事務費及び基金積立金については除外しています。

※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、事業に要する一般財源の比率に応じて充当しています。

<都市計画税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和6年度		令和5年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
都市計画事業等	下水道	下水道事業繰出金	191,507	△ 0.1	191,778	4.4	△ 271
		都市計画事業費	67,751	△ 1.2	68,542	3.0	△ 791
		公営企業償還費	123,756	0.4	123,236	5.2	520
	公債費	地方債償還費	72,486	△ 2.5	74,372	△ 4.3	△ 1,886
合 計			263,993	△ 0.8	266,150	1.8	△ 2,157

※公債費の地方債償還費の対象となる主な事業は以下のとおり。
○街路事業 ・街路整備事業（谷丁場遊正線） ・旭駅前線広場等整備事業等
○公園事業 ・袋公園整備事業 ・文化の杜公園整備事業等

<入湯税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和6年度		令和5年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
				%		%	
消防施設等の整備			4,546	△ 5.1	4,792	1.4	△ 246
観光施設の整備			4,014	27.3	3,152	△ 3.0	862
観光の振興			531	△ 67.6	1,639	11.0	△ 1,108
合 計			9,091	△ 5.1	9,583	1.4	△ 492

※入湯税は、消防施設その他消防活動に必要な施設の整備及び観光の振興（観光施設の整備を含む）等に要する費用に充てられる。

<森林環境譲与税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和6年度		令和5年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
				%		%	
保安林の管理			7,207	71.0	4,215	△ 5.8	2,992
施設改修・備品購入			511	△ 92.0	6,411	皆増	△ 5,900
サービス利用料・会費			112	△ 34.1	170	△ 1.2	△ 58
基金へ積み立て			8,707	11.5	7,808	146.9	899
合 計			16,537	△ 11.1	18,604	138.2	△ 2,067

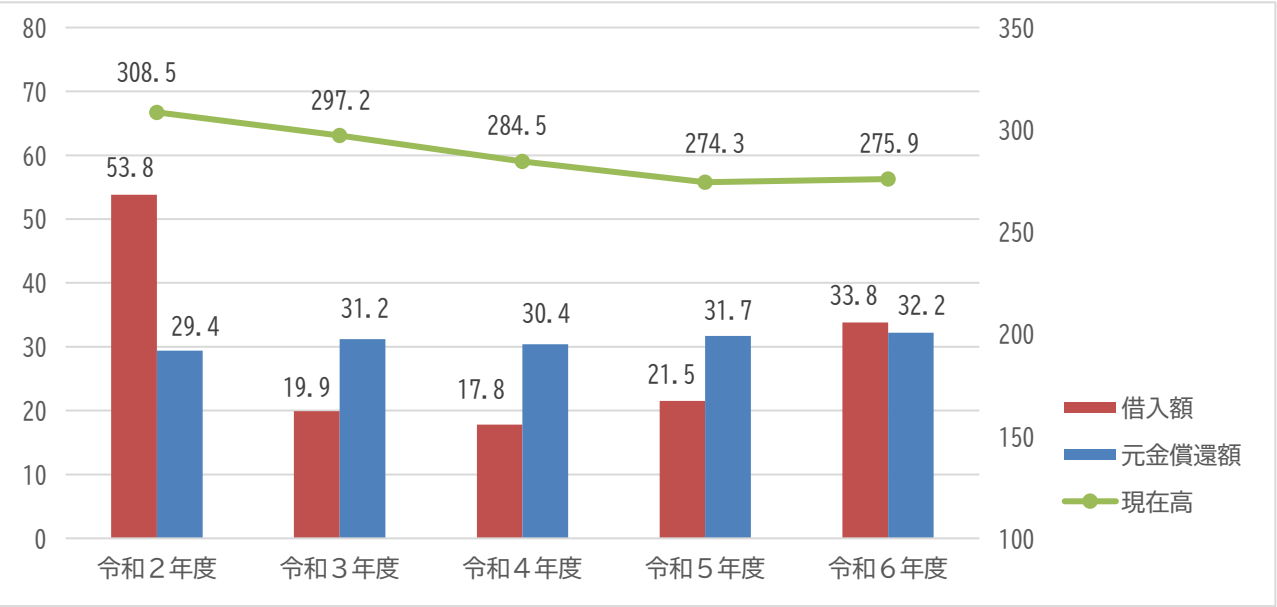
※森林環境譲与税は、森林整備及びその促進（人材育成・利用促進・普及啓発等）に関する費用に充てられる。

市債現在高と交付税算入見込額

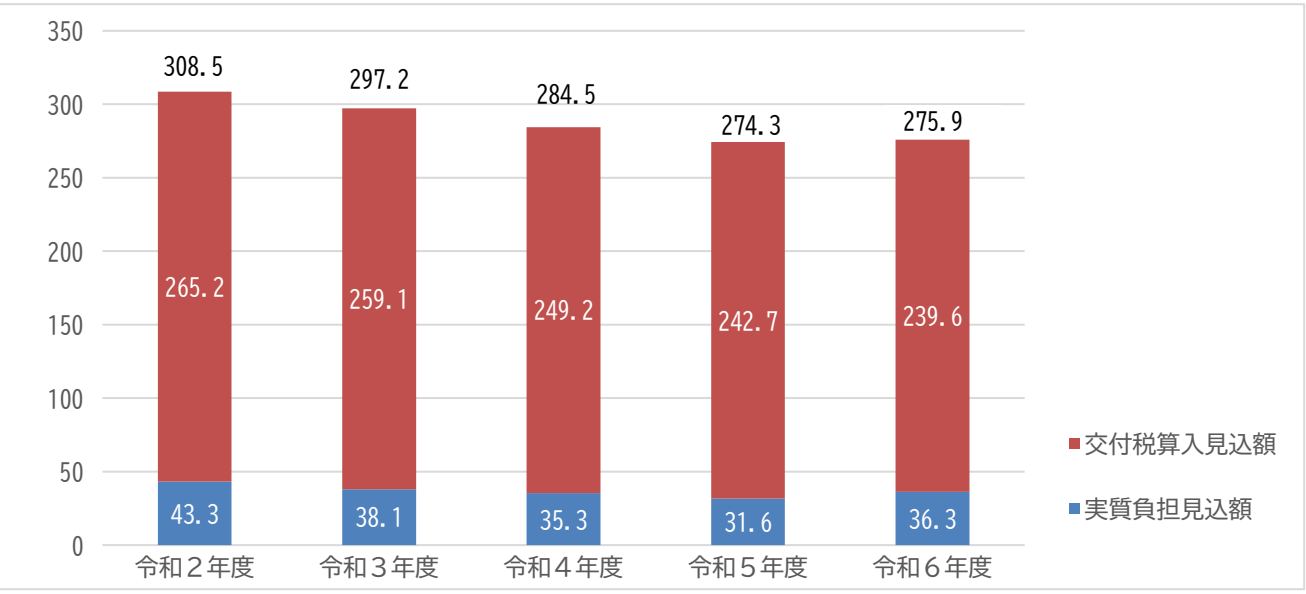
(単位：千円)

区 分	交付税算入率	令和6年度			令和5年度			比較増減			
		年度末現在高	交付税算入額	算入割合	年度末現在高	交付税算入額	算入割合	年度末現在高	増減率	交付税算入額	増減率
1 普通債		20,047,886	14,433,325	72.0%	18,849,688	13,586,577	72.1%	1,198,198	6.4%	846,748	6.2%
(1) 合併特例債	70%	12,774,075	8,941,854	70.0	13,322,920	9,326,044	70.0	△ 548,845	△ 4.1	△ 384,190	△ 4.1
(2) その他普通債	0%～100%	7,273,811	5,491,471	75.5	5,526,768	4,260,533	77.1	1,747,043	31.6	1,230,938	28.9
2 その他		7,540,288	9,522,470	126.3	8,580,793	10,686,128	124.5	△ 1,040,505	△ 12.1	△ 1,163,658	△ 10.9
(1) 減税補てん債	100%	13,218	14,469	109.5	27,024	29,836	110.4	△ 13,806	△ 51.1	△ 15,367	△ 51.5
(2) 減収補てん債	100%	53,837	64,313	119.5	62,809	68,246	108.7	△ 8,972	△ 14.3	△ 3,933	△ 5.8
(3) 臨時財政対策債	100%	7,473,233	9,443,688	126.4	8,490,960	10,588,046	124.7	△ 1,017,727	△ 12.0	△ 1,144,358	△ 10.8
一般会計		27,588,174	23,955,795	86.8	27,430,481	24,272,705	88.5	157,693	0.6	△ 316,910	△ 1.3
病院事業債管理特別会計	22.5%～40%	17,144,611	4,698,372	27.4	17,382,461	4,775,962	27.5	△ 237,850	△ 1.4	△ 77,590	△ 1.6
水道事業会計	—	611,763	0	0.0	533,589	0	0.0	78,174	14.7	0	—
公共下水道事業会計	37%～100%	2,048,766	973,529	47.5	2,268,602	1,071,275	47.2	△ 219,836	△ 9.7	△ 97,746	△ 9.1
農業集落排水事業会計	50%～100%	136,812	71,572	52.3	151,228	88,421	58.5	△ 14,416	△ 9.5	△ 16,849	△ 19.1
企業会計		2,797,341	1,045,101	37.4	2,953,419	1,159,696	39.3	△ 156,078	△ 5.3	△ 114,595	△ 9.9
総合計		47,530,126	29,699,268	62.5	47,766,361	30,208,363	63.2	△ 236,235	△ 0.5	△ 509,095	△ 1.7

<一般会計 年度別市債現在高・借入額・償還額の推移> (単位：億円)



<一般会計 年度別市債現在高・交付税算入見込額の推移> (単位：億円)



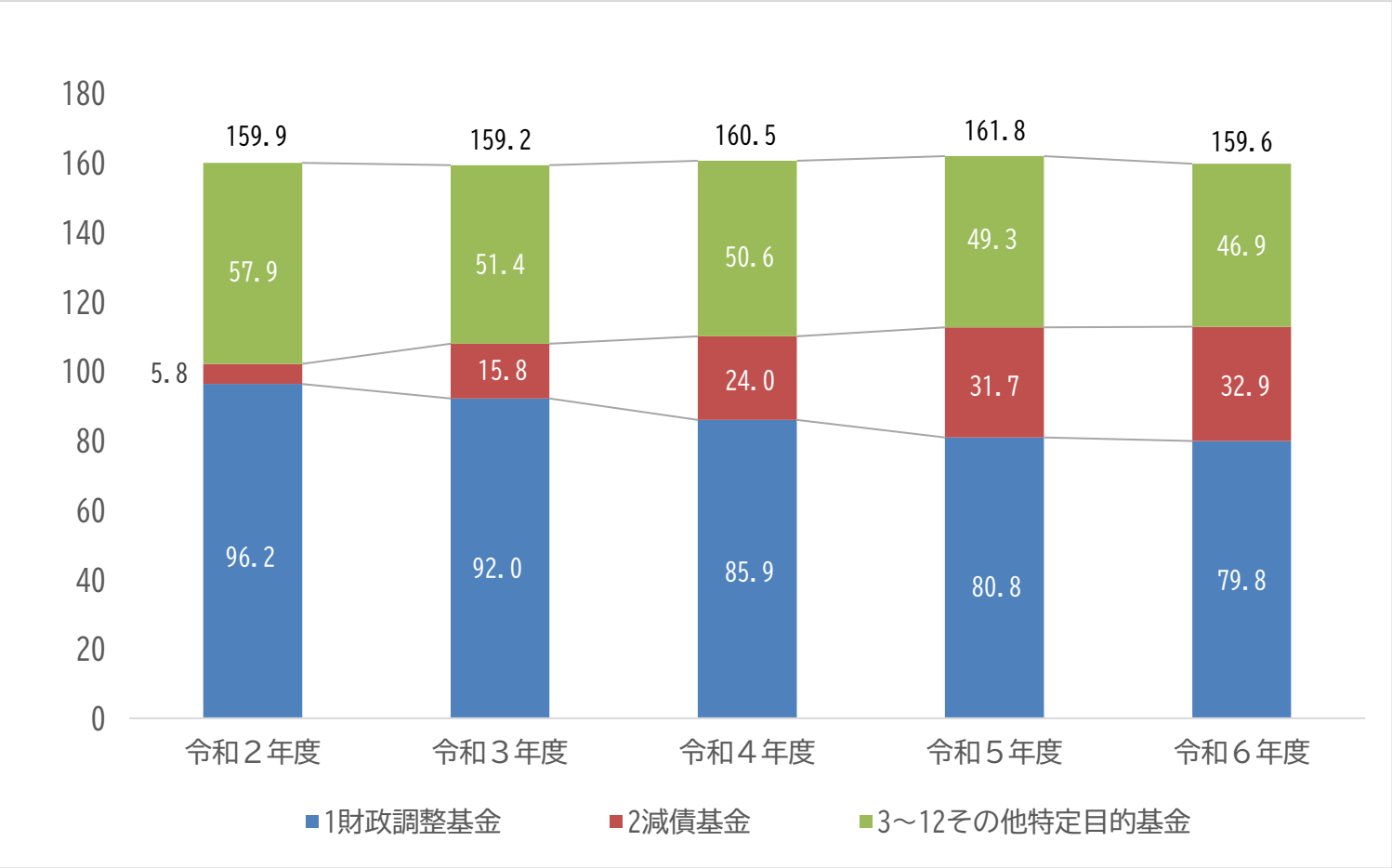
基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度	令和6年度	令和5年度	比較増減	
	年度末現在高	年度末現在高	増減額	増減率
1 財政調整基金	7,976,756	8,081,522	△ 104,766	△ 1.3%
2 減債基金	3,296,641	3,168,804	127,837	4.0
3 公共施設等整備基金	2,760,098	2,757,865	2,233	0.1
4 災害復興基金	126,964	218,243	△ 91,279	△ 41.8
5 地域振興基金	1,204,286	1,361,998	△ 157,712	△ 11.6
6 ふるさと応援基金	234,753	235,188	△ 435	△ 0.2
7 道の駅整備基金	50,523	41,478	9,045	21.8
8 地域福祉基金	31,645	31,623	22	0.1
9 森林環境整備基金	13,455	12,578	877	7.0
10 漁業振興基金	53,517	33,517	20,000	59.7
11 雇用促進住宅整備基金	105,929	104,337	1,592	1.5
12 育英基金	109,509	129,472	△ 19,963	△ 15.4
一般会計合計	15,964,076	16,176,625	△ 212,549	△ 1.3

<年度末基金現在高の推移>

(単位：億円)



(単位：千円)

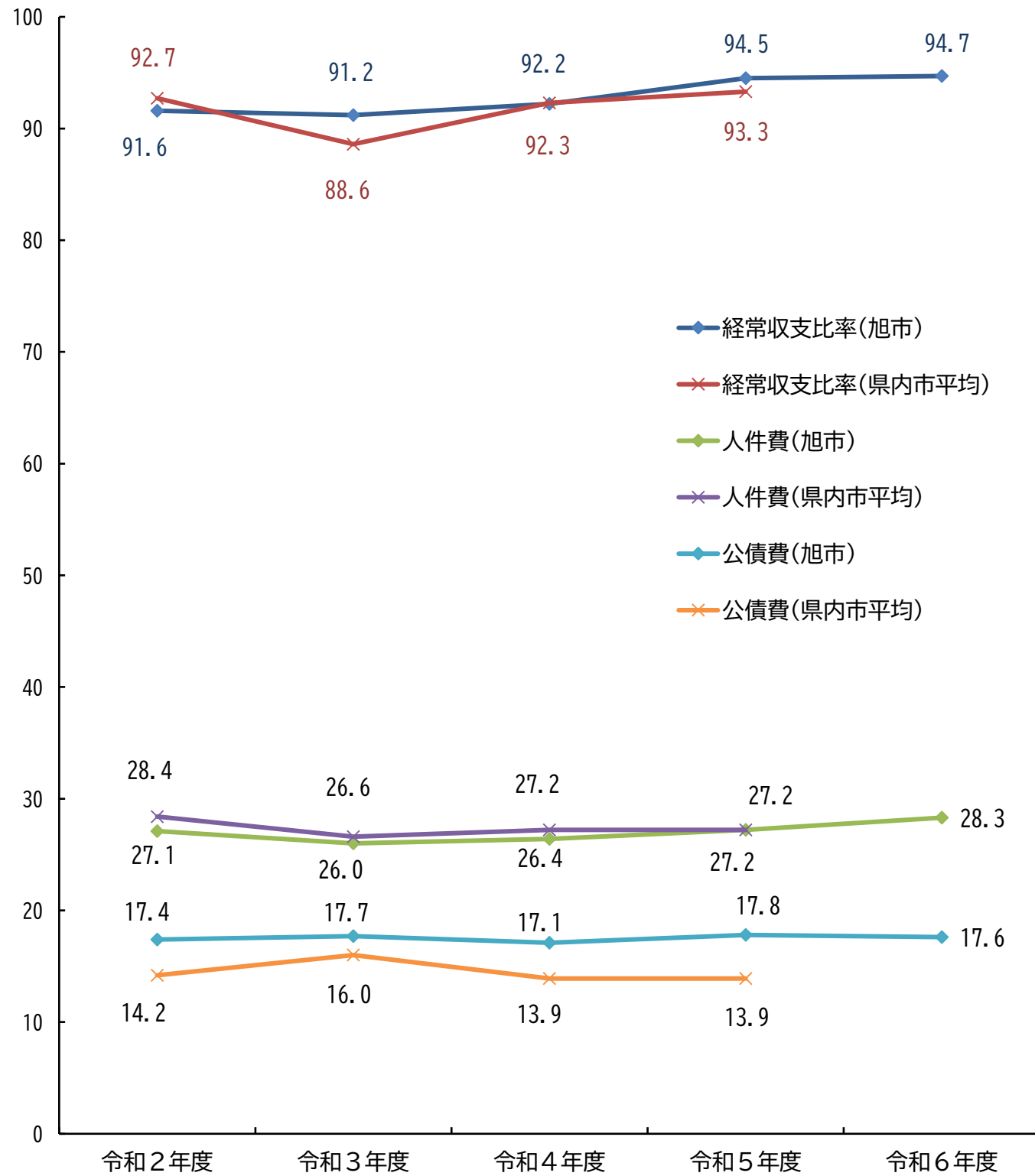
基金 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 財政調整基金	9,624,211	9,201,574	8,590,674	8,081,522	7,976,756
2 減債基金	576,168	1,576,941	2,400,952	3,168,804	3,296,641
3~12 その他特定目的基金	5,789,716	5,141,212	5,059,396	4,926,299	4,690,679
一般会計合計	15,990,095	15,919,727	16,051,022	16,176,625	15,964,076

財政指標の状況

<年度別経常収支比率>

(単位：%)

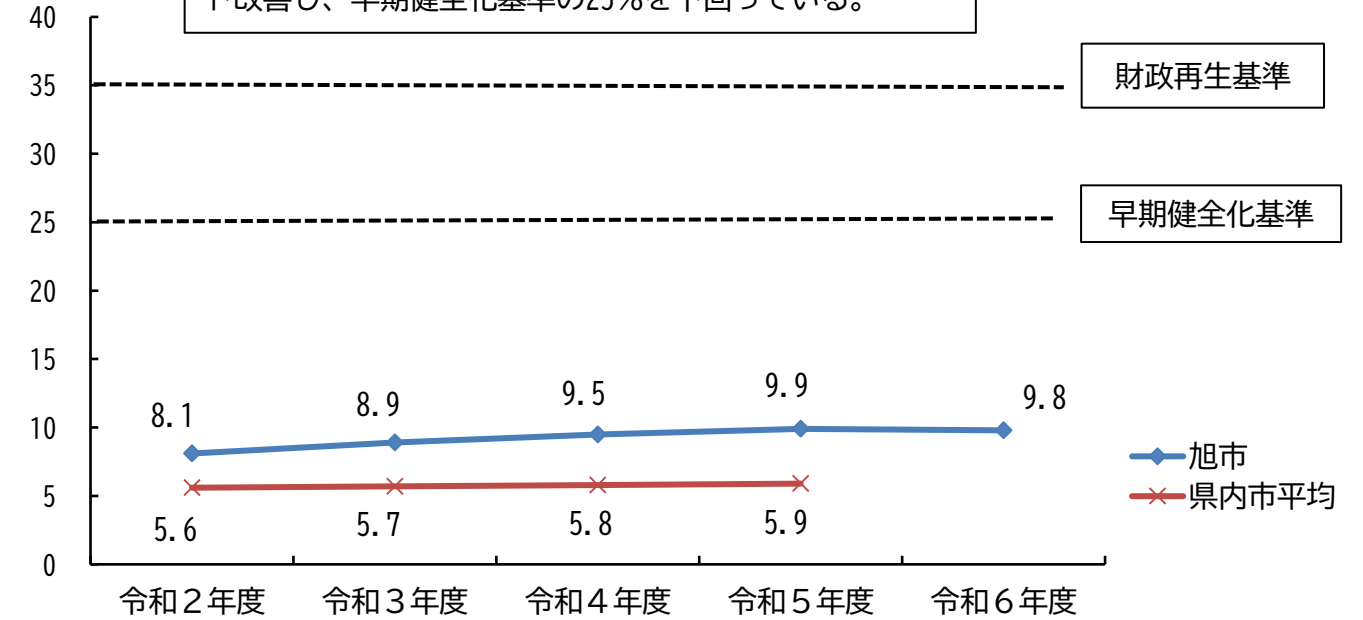
経常収支比率は94.5%で、前年度と比べて0.2ポイント上昇した。このうち、人件費充当は1.1ポイント上昇し、公債費充当は0.2ポイント下降した。



<年度別実質公債費比率>

(単位：%)

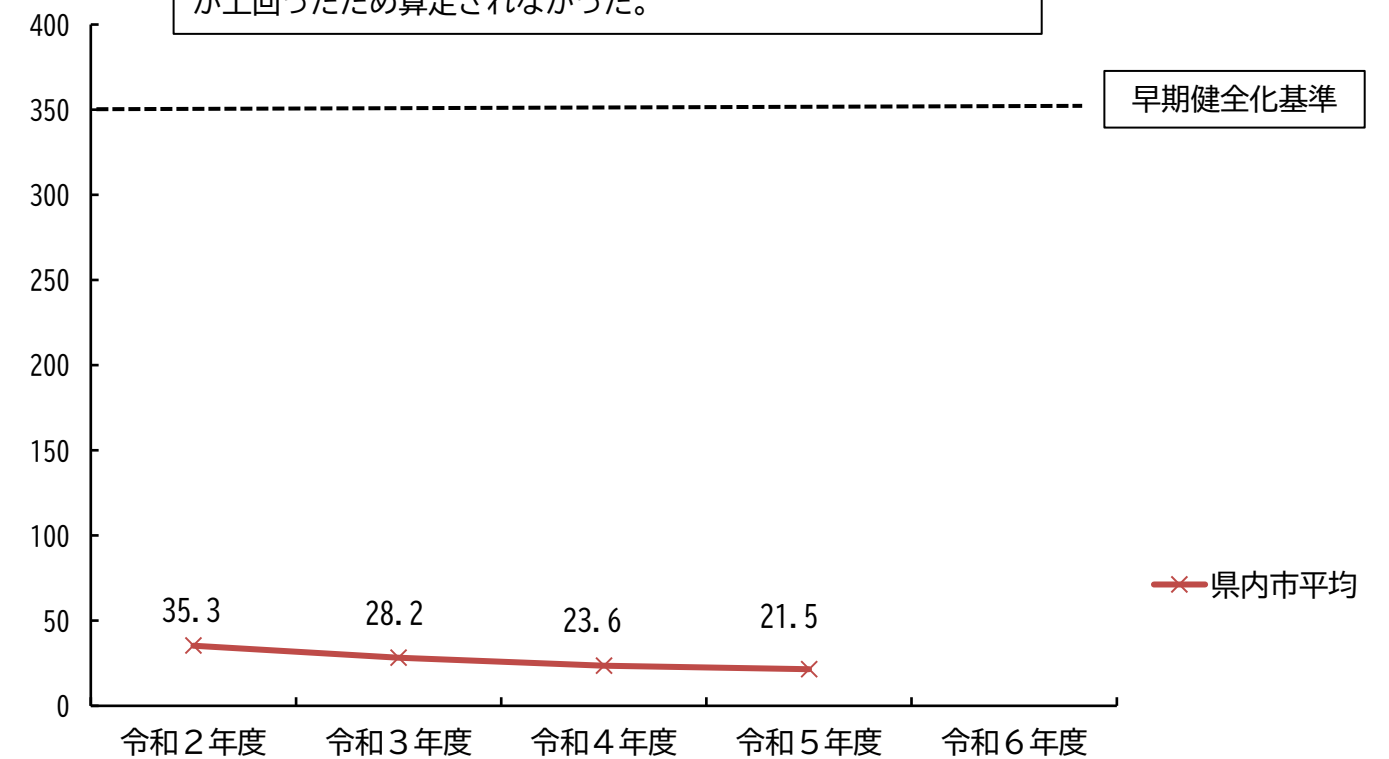
実質公債費比率は、9.8%で前年度と比べて0.1ポイント改善し、早期健全化基準の25%を下回っている。



<年度別将来負担比率>

(単位：%)

将来負担比率は、昨年度同様、将来負担額を充当可能財源等が上回ったため算定されなかった。



主な施策に関する事項

令和6年度 一般会計決算主要事業

●旭市総合戦略基本目標

- 1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり
 - 2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり
 - 3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集いつながるまちづくり
 - 4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり
- ◎. 1～4全ての基本目標に関連する事業

ページ	No	事業名	総合戦略	担当課
14	1	庁舎管理費	4	行政改革推進課
	2	自治体DX推進事業	4	
15	3	防災行政無線等整備事業	4	総務課
	4	ふるさと応援寄附推進事業	3	企画政策課
16	5	生涯活躍のまち形成事業	◎	
	6	地域経済循環創造事業	1	
17	7	電算システム運用事業	4	
	8	移住・定住促進事業	3	
18	9	デマンド交通運行事業	4	
	10	物価高騰対策家計応援商品券配付事業（R5繰越明許分）	1	
19	11	定額減税調整給付金給付事業	1	税務課
	12	交通安全対策事務費	4	市民生活課
20	13	環境衛生事務費	3	環境課
	14	住宅用省エネルギー設備設置助成事業	3	
21	15	がん検診事業	2	健康づくり課
	16	感染症予防対策事業	2	
22	17	物価高騰対応重点支援給付金給付事業	2	社会福祉課
	18	住民税非課税世帯物価高騰対策給付金給付事業	2	
23	19	障害児通所支援事業	2	子育て支援課
	20	乳幼児紙おむつ給付事業	2	
24	21	民間地域子ども・子育て支援事業費助成事業	2	
	22	ファミリー・サポート・センター事業	2	
25	23	児童手当給付事業	2	
	24	保育所統合整備事業	2	

☆旭市総合戦略に位置付けた各事業とSDGsの推進に向けた取り組みについて

SDGsが掲げる17の目標と各事業等において関連するアイコンを表示しています。
複数にわたり該当するものについては、主たるものを3つ掲載しています。



ページ	No	事業名	総合戦略	担当課
26	25	外出支援サービス事業	4	高齢者福祉課
	26	観光資源創出プロモーション事業	1	商工観光課
27	27	観光イベント事業	1	
	28	新規就農総合支援事業	1	農水産課
28	29	園芸生産強化支援事業	1	
	30	畜産環境フレッシュ事業	1	
29	31	有害鳥獣駆除事業	1	
	32	漁業制度資金利子補給事業	1	
30	33	海業推進事業	1	建設課
	34	蛇園南地区排水路整備事業	3	
31	35	飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業	3	
	36	南堀之内バイパス整備事業	3	都市整備課
32	37	冠水対策排水整備事業	3	
	38	都市計画総務事務費	3	
33	39	市営住宅改修事業	3	消防本部
	40	空き家等対策推進事業	3	
34	41	消防庁舎整備事業	4	教育総務課
	42	学校再編推進事業	2	
35	43	小学校統合整備事業	2	
	44	部活動地域移行推進事業	2	生涯学習課
36	45	学校給食費の無償化関係	2	
	46	地域学校協働活動推進事業	2	スポーツ振興課
37	47	大原幽学遺跡史跡公園整備事業	2	
	48	スポーツ振興事業	2	

(単位：千円)

No.	1	事業名	庁舎管理費			7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	13 気候変動に 具体的な対策を	15 海の豊かさ を守ろう												
決算書	P 64	科 目	2款 総務費	担当課	行政改革推進課															
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																	
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源													
	95,695	2,585	633		3,400	89,077														
事業の 概 要	庁舎管理に係る光熱水費等の需用費や、業務委託費等、日常的な維持・管理業務を行った。 また、1Fマイナンバーカード受付ブース、2Fこども家庭センター及び屋外駐車場へE V急速 充電設備、地下駐車場に公用車用E V充電コンセントを設置した。 【事業内容】 <table><tr><td>○光熱水費</td><td>24,993,956円</td></tr><tr><td>○事務機器賃借料（マイナンバーカード受付ブース）</td><td>52,943円</td></tr><tr><td>○庁舎改修工事（こども家庭センター設置等）</td><td>11,760,590円</td></tr><tr><td>○事務用備品費</td><td>1,078,000円</td></tr><tr><td>○その他諸経費（庁舎管理における経常的経費等）</td><td>57,809,125円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○充電・充てんインフラ等導入促進補助金</td><td>3,400,000円（限度額：340万円）</td></tr></table>								○光熱水費	24,993,956円	○事務機器賃借料（マイナンバーカード受付ブース）	52,943円	○庁舎改修工事（こども家庭センター設置等）	11,760,590円	○事務用備品費	1,078,000円	○その他諸経費（庁舎管理における経常的経費等）	57,809,125円	○充電・充てんインフラ等導入促進補助金	3,400,000円（限度額：340万円）
○光熱水費	24,993,956円																			
○事務機器賃借料（マイナンバーカード受付ブース）	52,943円																			
○庁舎改修工事（こども家庭センター設置等）	11,760,590円																			
○事務用備品費	1,078,000円																			
○その他諸経費（庁舎管理における経常的経費等）	57,809,125円																			
○充電・充てんインフラ等導入促進補助金	3,400,000円（限度額：340万円）																			
事業 効果	クリーンエネルギー自動車を広めるため、本庁舎屋外駐車場にE V急速充電設備を設置、公用車へのE V車両の導 入及び導入に伴う地下駐車場へのE V充電コンセントの設置により、脱炭素社会の実現に向けた取り組みができた。 こども家庭センター及びマイナンバーカード交付・更新に係る受付ブースを設置したことにより、円滑な業務実施の ための準備が整い、市民の窓口利用の利便性向上に資することができた。																			

(単位：千円)

No.	2	事業名	自治体DX推進事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう	17パートナーシップで目標を達成しよう								
決算書	P 68	科 目	2款 総務費	担当課	行政改革推進課										
決算額	事業費	財 源 内 訳													
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源									
		8,023					8,023								
事業の概要	自治体DXを効果的に推進していくため、民間のノウハウを活用しながら課題の把握と対策を全庁的に講じ、取り組みを進めた。 また、旭市DX推進計画(仮称)の策定に当たり、市におけるDX推進の基本的な考え方を定めるため、旭市DX基本方針を策定した。 【事業内容】 <table><tr><td>○費用弁償</td><td>4,000円</td></tr><tr><td>○普通旅費</td><td>9,000円</td></tr><tr><td>○通行料及び駐車料</td><td>10,100円</td></tr><tr><td>○デジタル専門人材派遣負担金</td><td>8,000,000円</td></tr></table>							○費用弁償	4,000円	○普通旅費	9,000円	○通行料及び駐車料	10,100円	○デジタル専門人材派遣負担金	8,000,000円
○費用弁償	4,000円														
○普通旅費	9,000円														
○通行料及び駐車料	10,100円														
○デジタル専門人材派遣負担金	8,000,000円														
事業効果	デジタル専門人材の活用により、市の現況整理や課題解決に向けた企画立案、人材育成等、DXに係る取り組みを全庁的に推進することができた。														

(単位：千円)

No.	3	事業名	防災行政無線等整備事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう	11住み続けられるまちづくりを	13気候変動に具体的な対策を
決算書	P 278	科 目	9款 消防費	担当課	総務課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		546,166		528,100		18,066		
事業の概要	防災行政無線は、災害時等における重要な情報伝達手段であるため、日常的な管理と定期的な保守点検を実施した。 また、情報伝達機能の向上を図り、防災機能の充実を目指すため、防災行政無線改修工事を実施している。 【事業期間】 令和5年度～令和7年度 【総事業費】 1,078,000千円 【事業内容】 ○防災行政無線保守委託料 11,187,000円 ○防災行政無線改修工事 528,168,000円 ○その他事務費等 6,811,486円							
事業効果	防災行政無線改修工事を実施することにより、防災機能の向上に資することができた。							

(単位：千円)

No.	4	事業名	ふるさと応援寄附推進事業			8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 80	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	97,020					97,020		
事業の 概 要	旭市を愛し、応援しようとする個人または団体から広く寄附金を募り財源の確保を行った。また、市の知名度の向上及び地場産業の活性化を図るため、市外の寄附者（個人）には特産品等を返礼品として贈呈した。 寄附金は、翌年度以降、寄附者の意向に沿った事業を実施するための財源とするため、全額ふるさと応援基金に積み立てた。 【寄附件数】 12,079件 【寄附金額】 195,961,584円 【事業内容】 ○ふるさと応援寄附推進事業委託料 91,090,847円 ○その他事務費等 5,929,193円							
事業 効果	寄附金額は返礼品がTV番組に取上げられたことや、制度改正による駆け込み需要等の要因により倍増した前年度をやや下回ったが、リピーターの寄附者も定着してきており、返礼品を通じた市の魅力発信の効果が表れてきている。							

(単位：千円)

No.	5	事業名	生涯活躍のまち形成事業															
決算書	P 82	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課													
決算額	事業費		財 源 内 訳															
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源											
	122,917					4,400	118,517											
事業の概要	人口減少と少子高齢化の歯止めをかけるため、旭中央病院を核とした持続可能な多世代交流拠点をつくることで、多世代の流入や定着、仕事づくり等を実現し、市全体の活性化を図った。 【事業内容】 <table><tr><td>○指定管理料（おひさまテラス）</td><td>79,825,900円</td></tr><tr><td>○生涯活躍のまち事業化支援業務委託料</td><td>4,400,000円</td></tr><tr><td>○建物借上料（おひさまテラスフロア賃借料）</td><td>38,652,240円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>39,350円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>4,400,000円</td></tr></table>								○指定管理料（おひさまテラス）	79,825,900円	○生涯活躍のまち事業化支援業務委託料	4,400,000円	○建物借上料（おひさまテラスフロア賃借料）	38,652,240円	○その他事務費等	39,350円	○ふるさと応援基金繰入金	4,400,000円
○指定管理料（おひさまテラス）	79,825,900円																	
○生涯活躍のまち事業化支援業務委託料	4,400,000円																	
○建物借上料（おひさまテラスフロア賃借料）	38,652,240円																	
○その他事務費等	39,350円																	
○ふるさと応援基金繰入金	4,400,000円																	
事業効果	おひさまテラスが持つ様々な機能を生かした企画や地域団体等と連携したイベントを開催することで、多世代間交流の促進を図ることができた。 他の移住・定住施策との連携や事業者グループが主体となって市の施策と関連付けた取り組みを行う等、市の活性化の一助となった。																	

(単位：千円)

No.	6	事業名	地域経済循環創造事業						
決算書	P 84	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課				
決算額	事業費		財 源 内 訳						
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	12,254	6,127					6,127		
事業の概要	産官金の連携により、地域の人材・資源・資金を活用した新たなビジネスの立ち上げを支援するため、総務省の審査により要件を満たすと認められた事業者に対し、旭市地域経済循環創造事業補助金を交付した。 【事業内容】 ○地域経済循環創造事業補助金 12,254,000円 【補助対象事業者】 1件（補助対象事業費 24,509,000円） 内訳 金融機関等融資 12,255,000円（事業者による借り入れ） 公費 12,254,000円								
事業効果	地域活性化に資する事業として、事業者の初期投資費用を支援したことにより、地域資源を生かした持続可能な事業化の取り組み促進を図ることができた。								

(単位：千円)

No.	7	事業名	電算システム運用事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう		11住み続けられるまちづくりを		17パートナーシップで目標を達成しよう	
決算書	P 84	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課						
決算額	事 業 費		財 源 内 訳								
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源				
	352, 549 (8, 855)		119, 415 (8, 855)		500		232, 634				
事業の概要	住民情報系及び内部情報系システムの運用管理の他、自治体システム標準化に向けた対応作業を業務委託により実施した。										
	【事業内容】										
	○電算機保守委託料 149, 052, 178円 ○電算業務委託料 113, 046, 736円 ○事務機器賃借料 67, 789, 414円 ○クラウドサービス使用料 409, 200円 ○地方公共団体情報システム機構負担金 6, 977, 000円 ○その他事務費等 6, 419, 716円										
事業効果	(令和5年度繰越明許分)										
	○委託料（定額減税対応、振り仮名法改正対応分） 8, 855, 000円										
	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、令和7年度末までに住民情報システム等の標準化を実現するために、データクレンジング、環境構築、機能確認業務の他、ガバメントクラウドへの接続を行ったことにより、標準化に向け進展させることができた。										

(単位：千円)

No.	8	事業名	移住・定住促進事業					
決算書	P 90	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	56,308		5,850		39,710	10,748		
事業の概要	定住を目的とした旭市への転入者や市内在住の若者世帯に対し、住宅取得時に奨励金を交付した。また、地域おこし協力隊員を移住サポートセンターに配置し、移住相談やSNSを利用した地域の魅力や情報を発信することで移住・定住の促進を図った。 【事業内容】 ○地域おこし協力隊支援業務委託料 7,800,000円 ○起業・就業等創出事業移住支援金 7,800,000円 ○定住促進奨励金 30,730,000円 ○若者世帯住宅取得奨励金 7,400,000円 ○その他事務費等 2,578,400円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金 38,130,000円 ○ふるさと応援基金繰入金 1,580,000円							
事業効果	市内で住宅を取得した転入者や若者世帯に対し、奨励金を交付したことにより定住人口の確保を図ることができた。 移住相談に対応する地域おこし協力隊員を2名に増員し、相談体制の充実を図った。							

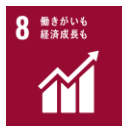
(単位：千円)

No.	9	事業名	デマンド交通運行事業			3 すべての人に健康と福祉を 	11 住み続けられるまちづくりを 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 						
決算書	P 92	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課									
決算額	事業費	財 源 内 訳												
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源								
	26,215	3,834		6,100		16,281								
事業の概要	交通空白地の解消のため、令和2年4月1日から運行を開始した。 運行区域内で同じ時間帯に予約した人と相乗りしながら目的地に向かう乗り合い型タクシーで、高齢者等の交通弱者といわれる方々の移動手段を確保し、市民の積極的な社会参加及び公共交通の充実を図った。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>9,001,344円</td></tr><tr><td>○デマンド交通運行委託料</td><td>15,927,440円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>1,285,720円</td></tr></table>								○会計年度任用職員 報酬等	9,001,344円	○デマンド交通運行委託料	15,927,440円	○その他事務費等	1,285,720円
○会計年度任用職員 報酬等	9,001,344円													
○デマンド交通運行委託料	15,927,440円													
○その他事務費等	1,285,720円													
事業効果	令和6年4月1日から共通乗降場所に医療機関（医科・歯科）を追加し、区域外運行（エリア跨ぎ）ができる運行車両を1台増車したことで、より多くの市民が生活の活動域を広げることができた。													

(単位：千円)

No.	10	事業名	物価高騰対策家計応援商品券配付事業				
決算書	P 96	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		190,568 (190,568)	115,889 (115,889)				74,679 (74,679)
事業の概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援のため、住民税非課税世帯等物価高騰対策給付金の給付対象世帯を除く市内全世帯に対し、1万円分の商品券（使用可能店舗は旭市共通商品券と同様）を配付した。 【配付世帯数】 18,330世帯（額面 183,300,000円） 【利用実績】 174,706,000円（利用率 95.31%） 【事業内容】 （令和5年度繰越明許分） ○会計年度任用職員 報酬等 1,242,804円 ○通信運搬費 6,859,124円 ○物価高騰対策支援事業業務委託料 181,380,360円 ○その他事務費等 1,086,195円						
事業効果	エネルギー・食料品価格等の物価高騰が続いている中、1世帯につき1万円分の商品券を配付することで家計の支援と地域経済の振興に寄与した。						

(単位：千円)

No.	11	事業名	定額減税調整給付金給付事業				
決算書	P 98	科 目	2款 総務費	担当課	税務課		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	505, 531	505, 531					
事業の概要	デフレ完全脱却のための総合経済対策の一時的な措置として行われる定額減税において、定額減税しきれないと見込まれる納税義務者を対象に給付金を給付した。 【給付対象者】 ○令和6年分所得税が課税される見込みの人、または令和6年度住民税所得割が課税されている人 ○定額減税可能額が「令和6年分所得税（推計）」、または「令和6年度住民税所得割額」を上回る人 【給付実績】 11,681人 【事業内容】 ○定額減税調整給付金 481,580,000円 ○その他事務費 23,951,323円						
事業効果	定額減税しきれない納税義務者に対して給付金の給付を行うことにより、物価高に追い付いていない納税義務者の経済的負担を緩和することができた。						

(単位：千円)

No.	12	事業名	交通安全対策事務費			3 すべての人に 健康と福祉を 										
決算書	P 88	科 目	2款 総務費	担当課	市民生活課											
決算額	事 業 費		財 源 内 訳													
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源									
	11,901		200			2,268	9,433									
事業の概要	交通安全意識の向上及び交通事故発生件数の減少を図るため、啓発活動や街頭指導、交通安全教室を実施した。また、自転車乗車中のヘルメット着用率向上を促進するため、ヘルメット購入費補助金を交付した。 【事業内容】 <table><tr><td>○報償金(指導員)</td><td>5,493,125円</td></tr><tr><td>○児童交通安全街頭指導委託料</td><td>2,468,928円</td></tr><tr><td>○旭交通安全協会補助金</td><td>1,395,200円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>2,543,605円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>2,268,000円</td></tr></table>						○報償金(指導員)	5,493,125円	○児童交通安全街頭指導委託料	2,468,928円	○旭交通安全協会補助金	1,395,200円	○その他事務費等	2,543,605円	○ふるさと応援基金繰入金	2,268,000円
○報償金(指導員)	5,493,125円															
○児童交通安全街頭指導委託料	2,468,928円															
○旭交通安全協会補助金	1,395,200円															
○その他事務費等	2,543,605円															
○ふるさと応援基金繰入金	2,268,000円															
事業効果	県の補助金を活用した自転車乗車用ヘルメット購入助成補助金の実施や、小・中学校等での交通安全教室を実施することにより、交通安全への理解、意識の向上に資することができた。															

(単位：千円)

No.	13	事業名	環境衛生事務費																					
決算書	P 194	科 目	4款 衛生費	担当課	環境課																			
決算額	事業費		財 源 内 訳																					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																	
	654,590				41,900			612,690																
事業の概要	環境衛生の向上及び保全を図るための管理的事務のほか、環境衛生関連協議会等への助成を行った。 【事業内容】 <table><tr><td>○清掃等委託料</td><td>1,616,992円</td></tr><tr><td>○東総衛生組合負担金</td><td>199,963,000円</td></tr><tr><td>・ 運営費分担金</td><td>171,779,000円</td></tr><tr><td>・ 普通交付税分</td><td>28,184,000円</td></tr><tr><td>○東総地区広域市町村圏事務組合負担金</td><td>450,524,000円</td></tr><tr><td>・ 一般廃棄物処理施設運営費</td><td>366,465,000円</td></tr><tr><td>・ 一般廃棄物処理施設建設費（中継施設）</td><td>84,059,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>2,486,447円</td></tr></table>								○清掃等委託料	1,616,992円	○東総衛生組合負担金	199,963,000円	・ 運営費分担金	171,779,000円	・ 普通交付税分	28,184,000円	○東総地区広域市町村圏事務組合負担金	450,524,000円	・ 一般廃棄物処理施設運営費	366,465,000円	・ 一般廃棄物処理施設建設費（中継施設）	84,059,000円	○その他事務費等	2,486,447円
○清掃等委託料	1,616,992円																							
○東総衛生組合負担金	199,963,000円																							
・ 運営費分担金	171,779,000円																							
・ 普通交付税分	28,184,000円																							
○東総地区広域市町村圏事務組合負担金	450,524,000円																							
・ 一般廃棄物処理施設運営費	366,465,000円																							
・ 一般廃棄物処理施設建設費（中継施設）	84,059,000円																							
○その他事務費等	2,486,447円																							
事業効果	環境衛生施設（公衆便所 4箇所：旭駅、干潟駅、倉橋駅、西宮公園）の適切な維持管理及び環境衛生関連団体への負担金等により、一般廃棄物（ごみ、し尿）の適正処理が推進され、市民の健康で快適な住環境の向上及び保全等を図ることができた。																							

(単位：千円)

No.	14	事業名	住宅用省エネルギー設備設置助成事業																													
決算書	P 202	科 目	4款 衛生費	担当課	環境課																											
決算額	事業費	財 源 内 訳																														
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																										
	4,176		2,939			1,237																										
事業の概要	家庭における地球温暖化対策の促進及び電力の強靱化を図るため、住宅用省エネルギー設備等を導入する者に対し、その経費の一部を補助した。 【事業内容】 <table><tr><td>○旭市住宅用省エネルギー設備設置補助金</td><td></td><td>4,176,000円</td></tr><tr><td>[市単独事業] ・住宅用太陽光発電設備</td><td>27件</td><td>1,237,000円</td></tr><tr><td>[県補助事業] ・家庭用燃料電池システム</td><td>1件</td><td>100,000円</td></tr><tr><td>・定置用リチウムイオン蓄電システム</td><td>25件</td><td>1,750,000円</td></tr><tr><td>・窓の断熱改修</td><td>3件</td><td>130,000円</td></tr><tr><td>・電気自動車</td><td>8件</td><td>900,000円</td></tr><tr><td>・V2H充放電設備</td><td>1件</td><td>59,000円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td></td><td>1,237,000円</td></tr></table>								○旭市住宅用省エネルギー設備設置補助金		4,176,000円	[市単独事業] ・住宅用太陽光発電設備	27件	1,237,000円	[県補助事業] ・家庭用燃料電池システム	1件	100,000円	・定置用リチウムイオン蓄電システム	25件	1,750,000円	・窓の断熱改修	3件	130,000円	・電気自動車	8件	900,000円	・V2H充放電設備	1件	59,000円	○ふるさと応援基金繰入金		1,237,000円
○旭市住宅用省エネルギー設備設置補助金		4,176,000円																														
[市単独事業] ・住宅用太陽光発電設備	27件	1,237,000円																														
[県補助事業] ・家庭用燃料電池システム	1件	100,000円																														
・定置用リチウムイオン蓄電システム	25件	1,750,000円																														
・窓の断熱改修	3件	130,000円																														
・電気自動車	8件	900,000円																														
・V2H充放電設備	1件	59,000円																														
○ふるさと応援基金繰入金		1,237,000円																														
事業効果	住宅用省エネルギー設備等の導入経費を助成することにより、地球温暖化対策及び電力強靱化の促進に資することができた。																															

(単位：千円)

No.	15	事業名	がん検診事業																	
決算書	P 184	科 目	4款 衛生費	担当課	健康づくり課															
決算額	事業費		財 源 内 訳																	
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源													
	93,032						93,032													
事業の概要	健康増進法に基づき、市民の健康増進を図ることを目的に、肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、前立腺がん検診、ピロリ菌検査を実施した。また、受診者の利便性向上のため、集団検診を日時予約制とし、専用コールセンターの設置及び検診予約システムを導入した。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>2,240,574円</td></tr><tr><td>○消耗品費</td><td>1,196,207円</td></tr><tr><td>○通信運搬費</td><td>3,843,198円</td></tr><tr><td>○がん検診委託料</td><td>84,530,192円</td></tr><tr><td>○電算業務委託料</td><td>880,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>341,665円</td></tr></table>								○会計年度任用職員 報酬等	2,240,574円	○消耗品費	1,196,207円	○通信運搬費	3,843,198円	○がん検診委託料	84,530,192円	○電算業務委託料	880,000円	○その他事務費等	341,665円
○会計年度任用職員 報酬等	2,240,574円																			
○消耗品費	1,196,207円																			
○通信運搬費	3,843,198円																			
○がん検診委託料	84,530,192円																			
○電算業務委託料	880,000円																			
○その他事務費等	341,665円																			
事業効果	各種がん検診を実施し、精密検査の対象者には医療機関への受診勧奨を行うことで、がんの早期発見、早期治療につなげることができた。																			

(単位：千円)

No.	16	事業名	感染症予防対策事業費																				
決算書	P 184	科 目	4款 衛生費	担当課	健康づくり課																		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																
	184,322	1,442	127		21,696	161,057																	
事業の概要	感染症の発症及びまん延防止を図るため、予防接種法に基づき対象者に適切な案内と周知を行い、予防接種を実施した。令和6年度は、新型コロナウイルスワクチン感染症定期接種、带状疱疹ワクチン任意接種の費用助成を開始した。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>3,078,904円</td></tr><tr><td>○予防接種委託料</td><td>122,715,082円</td></tr><tr><td>○インフルエンザワクチン接種費用助成金</td><td>15,327,010円</td></tr><tr><td>○予防接種助成金（带状疱疹ワクチン等）</td><td>9,457,020円</td></tr><tr><td>○新型コロナワクチン接種費用助成金</td><td>28,621,652円</td></tr><tr><td>○高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金</td><td>520,624円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>4,601,356円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○新型コロナワクチン接種基金助成金</td><td>21,696,200円</td></tr></table>							○会計年度任用職員 報酬等	3,078,904円	○予防接種委託料	122,715,082円	○インフルエンザワクチン接種費用助成金	15,327,010円	○予防接種助成金（带状疱疹ワクチン等）	9,457,020円	○新型コロナワクチン接種費用助成金	28,621,652円	○高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金	520,624円	○その他事務費等	4,601,356円	○新型コロナワクチン接種基金助成金	21,696,200円
○会計年度任用職員 報酬等	3,078,904円																						
○予防接種委託料	122,715,082円																						
○インフルエンザワクチン接種費用助成金	15,327,010円																						
○予防接種助成金（带状疱疹ワクチン等）	9,457,020円																						
○新型コロナワクチン接種費用助成金	28,621,652円																						
○高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成金	520,624円																						
○その他事務費等	4,601,356円																						
○新型コロナワクチン接種基金助成金	21,696,200円																						
事業効果	予防接種法に基づいた定期予防接種や任意インフルエンザワクチン、带状疱疹ワクチンの接種費用助成を行ったことにより、疾病の発症、重症化及びまん延防止に貢献できた。																						

(単位：千円)

No.	17	事業名	物価高騰対応重点支援給付金給付事業			1 貧困をなくそう 3 すべての人に健康と福祉を	
決算書	P 124	科 目	3款 民生費	担当課	社会福祉課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	122,693 (16,260)	122,693 (16,260)					
事業の概要	物価高騰等に直面する低所得世帯を支援するため、令和6年度に新たに住民税非課税世帯または住民税均等割りのみ課税世帯となった世帯に対し1世帯あたり10万円の給付金と、それらの世帯において扶養されている18歳以下の児童1人あたり5万円の給付金を支給した。 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 716,944円 ○物価高騰対応重点支援給付金（非課税世帯分） 571世帯 57,100,000円 ○物価高騰対応重点支援給付金（均等割りのみ課税世帯分） 370世帯 37,000,000円 ○物価高騰対応重点支援給付金（子育て世帯加算分） 107世帯 8,750,000円 ○その他事務費等 2,866,427円 (令和5年度繰越明許分) ○会計年度任用職員 報酬等 326,114円 ○物価高騰対応重点支援給付金（均等割りのみ課税世帯分） 116世帯 11,600,000円 ○物価高騰対応重点支援給付金（子育て世帯加算分） 39世帯 3,650,000円 ○その他事務費等 683,879円						
事業効果	給付金の支給対象世帯を事前に把握し、簡素な手続きで迅速に支給を実施することにより、物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対する生活・暮らしの早急な支援につながった。						

(単位：千円)

No.	18	事業名	住民税非課税世帯物価高騰対策給付金給付事業																				
決算書	P 126	科 目	3款 民生費	担当課	社会福祉課																		
決算額	事業費		財 源 内 訳																				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																
	174,034	174,034																					
事業の概要	物価高騰等に直面する低所得世帯を支援するため、住民税非課税世帯に対し1世帯あたり3万円の給付金と、住民税非課税世帯において扶養されている18歳以下の児童1人あたり2万円の給付金を支給した。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td></td><td>487,685円</td></tr><tr><td>○電算業務委託料</td><td></td><td>1,144,000円</td></tr><tr><td>○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（非課税世帯分）</td><td>5,366世帯</td><td>160,980,000円</td></tr><tr><td>○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（子育て世帯加算分）</td><td>314世帯</td><td>10,300,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td></td><td>1,122,012円</td></tr></table>								○会計年度任用職員 報酬等		487,685円	○電算業務委託料		1,144,000円	○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（非課税世帯分）	5,366世帯	160,980,000円	○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（子育て世帯加算分）	314世帯	10,300,000円	○その他事務費等		1,122,012円
○会計年度任用職員 報酬等		487,685円																					
○電算業務委託料		1,144,000円																					
○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（非課税世帯分）	5,366世帯	160,980,000円																					
○住民税非課税世帯物価高騰対策給付金（子育て世帯加算分）	314世帯	10,300,000円																					
○その他事務費等		1,122,012円																					
事業効果	給付金の支給対象世帯を事前に把握するとともに、口座変更等の連絡が特でない場合は手続不要で給付を行うプッシュ型等での支給を実施することにより、物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対する生活・暮らしの早急な支援につながった。																						

(単位：千円)

No.	19	事業名	障害児通所支援事業																	
決算書	P 162	科 目	3款 民生費	担当課	社会福祉課															
決算額	事業費		財 源 内 訳																	
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源													
	255,115	129,932	63,779			61,404														
事業の概要	児童福祉法に基づき、障がいのある児童や発達に心配がある児童に療育を提供する。 日常生活における基本的な動作の習得や、集団生活に適応するための訓練など、個別の療育プログラムを個別支援計画に基づき提供する。 【事業内容】 <table><tr><td>○障害児通所等給付費</td><td>255,114,823円</td></tr><tr><td>・児童発達支援給付費</td><td>54,409,781円</td></tr><tr><td>・放課後等デイサービス給付費</td><td>185,396,597円</td></tr><tr><td>・保育所等訪問支援給付費</td><td>449,774円</td></tr><tr><td>・障害児相談支援給付費</td><td>14,841,220円</td></tr><tr><td>・高額障害児通所給付費</td><td>17,451円</td></tr></table>								○障害児通所等給付費	255,114,823円	・児童発達支援給付費	54,409,781円	・放課後等デイサービス給付費	185,396,597円	・保育所等訪問支援給付費	449,774円	・障害児相談支援給付費	14,841,220円	・高額障害児通所給付費	17,451円
○障害児通所等給付費	255,114,823円																			
・児童発達支援給付費	54,409,781円																			
・放課後等デイサービス給付費	185,396,597円																			
・保育所等訪問支援給付費	449,774円																			
・障害児相談支援給付費	14,841,220円																			
・高額障害児通所給付費	17,451円																			
事業効果	障がいのある児童や発達に心配がある児童に療育を提供することで、日常生活における基本的な動作の習得や社会との交流の促進を図ることができた。																			

(単位：千円)

No.	20	事業名	乳幼児紙おむつ給付事業				
決算書	P 150	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課		
決算額	事業費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	25,903					25,903	
事業の概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、2歳未満の乳幼児を養育する保護者に対して、紙おむつ購入券（月3,000円）を給付した。 【給付対象者】 0歳から1歳児（満2歳に到達する前月まで）と同居し養育する保護者 【給付乳幼児数】 673人 【利用枚数】 1,000円券×17,154枚、500円券×17,481枚 【指定取扱店】 21店舗 【事業内容】 ○消耗品費 8,085円 ○紙おむつ給付費 25,894,500円						
事業効果	乳幼児を養育する子育て家庭の経済的負担を軽減することで、安心して子育てできる環境づくりに資することができた。						

(単位：千円)

No.	21	事業名	民間地域子ども・子育て支援事業費助成事業			3	4	17										
決算書	P 156	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課													
決算額	事業費	財 源 内 訳																
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源												
		96,131	34,551	32,042			29,538											
事業の概要	地域における子育て支援事業を推進し、子育てしやすい環境を整備するため、「旭市子ども・子育て支援事業計画」に基づいて実施される「延長保育事業」「一時預かり事業」「地域子育て支援拠点事業」「病児保育事業」などの地域子ども・子育て支援事業（法定13事業）のうち、民間教育・保育施設が実施する事業に対して事業費を助成した。 【事業内容】 <table><tr><td>○民間地域子ども・子育て支援事業費補助金</td><td>96,130,742円</td></tr><tr><td>・延長保育事業</td><td>6施設 6,708,194円</td></tr><tr><td>・一時預かり事業</td><td>3施設 11,752,150円</td></tr><tr><td>・地域子育て支援拠点事業</td><td>5施設 38,980,933円</td></tr><tr><td>・病児保育事業</td><td>4施設 38,689,465円</td></tr></table>								○民間地域子ども・子育て支援事業費補助金	96,130,742円	・延長保育事業	6施設 6,708,194円	・一時預かり事業	3施設 11,752,150円	・地域子育て支援拠点事業	5施設 38,980,933円	・病児保育事業	4施設 38,689,465円
○民間地域子ども・子育て支援事業費補助金	96,130,742円																	
・延長保育事業	6施設 6,708,194円																	
・一時預かり事業	3施設 11,752,150円																	
・地域子育て支援拠点事業	5施設 38,980,933円																	
・病児保育事業	4施設 38,689,465円																	
事業効果	民間教育・保育施設が実施する事業に対して事業費を助成したことで、地域における子育て支援事業を推進し、子育てしやすい環境の整備を行うことで、子育て環境の向上に質することができた。																	

(単位：千円)

No.	22	事業名	ファミリー・サポート・センター事業			3	8	17
決算書	P 158	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	3,332	1,333	1,110			889		
事業の概要	子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）とお手伝いをしたい人（提供会員）の相互援助活動を支援するため、令和6年11月に旭市ファミリー・サポート・センターを開設した。アドバイザーが入会説明会や子育てサポート講習を開催するとともに、会員間の連絡・調整を行い、援助活動の実施につないだ。 【活動内容】 保育施設や小学校への送迎・その前後の預かり、保護者の外出時の預かりなど 【会員数】 37人（利用会員23人、提供会員10人、両方会員4人） 【活動件数】 5件 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 1,722,122円 ○事務用備品費 494,788円 ○看板作製委託料 220,000円 ○その他事務費等 895,550円							
事業効果	子育ての援助が必要な利用会員と援助を行いたい提供会員を調整し、相互援助活動につなげることにより、子育て家庭の育児負担を軽減し、地域で子育てを支え合う環境づくりに資することができた。							

(単位：千円)

No.	23	事業名	児童手当給付事業											
決算書	P 162	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課									
決算額	事業費		財 源 内 訳											
			国庫支出金		県支出金		地 方 債		そ の 他		一般財源			
	903,056		676,138		121,052						105,866			
事業の概要	次代を担う児童の育成を社会全体で支えることを目的として、児童を養育している者に児童手当を支給した。また、制度改正により、令和6年10月分からは、所得制限を撤廃するとともに、支給対象児童の年齢を高校生年代に延長し、第3子以降の手当額を増額して支給した。 【支給対象児童数】延75,983人 【支給月額】 ・3歳未満 15,000円 3歳～高校生 10,000円 (改正前 中学生まで 10,000円) ・第3子以降 一律30,000円 (改正前 15,000円) 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 3,238,432円 ○児童手当 898,880,000円 ○その他事務費等 937,413円													
事業効果	児童手当を拡充して支給することにより、子育て世帯に対する経済的支援が図られ、児童の健全な育成に資することができた。													

(単位：千円)

No.	24	事業名	保育所統合整備事業			3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	11 住み続けられるまちづくりを
決算書	P 168	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		670,449		592,400	65,857	12,192		
事業の概要	施設の老朽化による維持管理費の増加や少子化による利用児童数の減少等、保育所を取り巻く様々な問題に対応するため、旭市立保育所再編計画に基づき、中央第二保育所とゆたか保育所の統合となる「旭市立ふたば保育所」を整備した。 【事業内容】 ○設計・監理委託料 10,102,400円 ○保育所整備工事 646,189,500円 ○保育用備品費 11,043,791円 ○その他事務費等 3,112,871円 【その他特定財源】 ○公共施設等整備基金繰入金 65,857,000円							
事業効果	老朽化の進んだ保育所を統合整備したことにより、保育環境が改善され、入所児童の福祉向上を図るとともに、人件費や施設維持管理費等の経費の削減を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	25	事業名	外出支援サービス事業																												
決算書	P 144	科 目	3款 民生費	担当課	高齢者福祉課																										
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																												
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																								
	2,619					2,619																									
事業の概要	一般の交通機関を利用することが困難な、下肢の不自由な高齢者等に対し、医療機関の受診や入退院等の際にタクシー料金の全部または一部を助成した。 【事業内容】 <table><tr><td>○印刷製本費</td><td>118,580円</td></tr><tr><td>○外出支援サービス利用者助成金</td><td>2,500,630円</td></tr><tr><td>・ 助成金</td><td>2,391,130円</td></tr><tr><td>・ 協力金</td><td>109,500円</td></tr></table> 【見直し内容】 <table><tr><td>・片道1回あたりの助成上限</td><td>片道2,000円</td><td>→</td><td>上限なし</td></tr><tr><td>・利用券の使用上限</td><td>週1回まで</td><td>→</td><td>上限なし</td></tr><tr><td>・利用券1枚あたりの助成額</td><td>1,000円</td><td>→</td><td>500円</td></tr><tr><td>・利用券の年間交付枚数</td><td>最大96枚</td><td>→</td><td>最大192枚</td></tr></table>							○印刷製本費	118,580円	○外出支援サービス利用者助成金	2,500,630円	・ 助成金	2,391,130円	・ 協力金	109,500円	・片道1回あたりの助成上限	片道2,000円	→	上限なし	・利用券の使用上限	週1回まで	→	上限なし	・利用券1枚あたりの助成額	1,000円	→	500円	・利用券の年間交付枚数	最大96枚	→	最大192枚
○印刷製本費	118,580円																														
○外出支援サービス利用者助成金	2,500,630円																														
・ 助成金	2,391,130円																														
・ 協力金	109,500円																														
・片道1回あたりの助成上限	片道2,000円	→	上限なし																												
・利用券の使用上限	週1回まで	→	上限なし																												
・利用券1枚あたりの助成額	1,000円	→	500円																												
・利用券の年間交付枚数	最大96枚	→	最大192枚																												
事業効果	下肢の不自由な高齢者等が、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活するための支援をすることで、高齢者等の福祉の向上に資することができた。 令和6年度より、1回あたりの助成上限や利用券の使用上限の撤廃、また1枚あたりの助成額を細分化したことにより利用者の利便性を高めることができた。																														

(単位：千円)

No.	26	事業名	観光資源創出プロモーション事業			8働きがいも 経済成長も	11住み続けられる まちづくりを	17パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 234	科 目	7款 商工費	担当課	商工観光課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		5,484				5,484		
事業の 概 要	多くの観光客の誘致や観光産業の振興及び地域経済の活性化を図るため、SNSを活用して全国へPRするとともに、観光客の誘致に結び付く事業を実施した。							
	【事業内容】							
	○広告料 1,523,500円							
事業 効果	○観光プロモーション支援業務委託料 1,650,000円							
	○観光施設利用助成金 1,500,000円							
	○その他事務費等 810,189円							
事業 効果	【その他特定財源】							
	○災害復興基金繰入金 5,483,689円							
	SNSを活用した観光情報や地域の魅力の発信と、観光施設利用助成等を行ったことにより、観光客の誘致につながり、観光産業の振興及び地域経済の活性化に資することができた。							

(単位：千円)

No.	27	事業名	観光イベント事業					
決算書	P 238	科 目	7款 商工費	担当課	商工観光課			
決算額	事 業 費		財 源 内 訳					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	25,029				20,397	4,632		
事業の概要	旭市への来訪者を増やし観光の振興と地域の活性化を図るため、各種イベントの開催に対して支援を行った。 【事業内容】 ○広告料 2,430,000円 ○イベント開催業務委託料（桜まつり） 490,000円 ○警備委託料（桜まつり） 474,760円 ○サマーフェスタ in 矢指ヶ浦補助金 500,000円 ○スターライトファンタジー事業補助金 1,400,000円 ○七夕市民まつり補助金 11,500,000円 ○Y・O・U・遊フェスティバル補助金 6,997,000円 ○その他事務費等 1,236,763円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金 20,397,000円							
事業効果	各実行委員会が主催する観光イベントを支援することで、観光客の誘致と地域経済の活性化、観光産業の振興に寄与することができた。							

(単位：千円)

No.	28	事業名	新規就農総合支援事業																						
決算書	P 212	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課																				
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																						
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																		
	23,906		11,850		6,000	6,056																			
事業の概要	新たな農業の担い手に対して、就農意欲の喚起、就農後の定着及び就農者の増加を図るため、各種支援を実施した。 【事業内容】 <table><tr><td>○親元就農チャレンジ支援金</td><td>30件</td><td>6,000,000円</td></tr><tr><td>○新規就農総合支援事業補助金</td><td>8件</td><td>11,850,000円</td></tr><tr><td>○新規就農者支援事業補助金</td><td>2件</td><td>830,000円</td></tr><tr><td>○転入者農業チャレンジ支援金</td><td>11件</td><td>5,195,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td></td><td>30,564円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>6,000,000円</td></tr></table>								○親元就農チャレンジ支援金	30件	6,000,000円	○新規就農総合支援事業補助金	8件	11,850,000円	○新規就農者支援事業補助金	2件	830,000円	○転入者農業チャレンジ支援金	11件	5,195,000円	○その他事務費等		30,564円	○ふるさと応援基金繰入金	6,000,000円
○親元就農チャレンジ支援金	30件	6,000,000円																							
○新規就農総合支援事業補助金	8件	11,850,000円																							
○新規就農者支援事業補助金	2件	830,000円																							
○転入者農業チャレンジ支援金	11件	5,195,000円																							
○その他事務費等		30,564円																							
○ふるさと応援基金繰入金	6,000,000円																								
事業効果	次代を担う新たな人材の確保と育成を図るため、青年等に対して各種支援金等を交付し、就農意欲の喚起、就農後の定着及び就農者の増加に寄与した。																								

(単位：千円)

No.	29	事業名	園芸生産強化支援事業													
決算書	P 214	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課											
決算額	事業費	財 源 内 訳														
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源										
		46,164	38,474			7,690										
事業の概要	農業者に対し、省力化及び生産性の向上を図るため、野菜等の生産管理機械、施設等の導入助成を実施した。 【事業内容】 <table><tr><td>○「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金</td><td>46,164,000円</td></tr><tr><td>・生産力強化支援型／認定農業者等整備</td><td>6件 24,223,000円</td></tr><tr><td>・園芸施設リフォーム支援型</td><td>7件 20,161,000円</td></tr><tr><td>・スマート農業推進型</td><td>4件 1,780,000円</td></tr></table>								○「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金	46,164,000円	・生産力強化支援型／認定農業者等整備	6件 24,223,000円	・園芸施設リフォーム支援型	7件 20,161,000円	・スマート農業推進型	4件 1,780,000円
○「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金	46,164,000円															
・生産力強化支援型／認定農業者等整備	6件 24,223,000円															
・園芸施設リフォーム支援型	7件 20,161,000円															
・スマート農業推進型	4件 1,780,000円															
事業効果	園芸産地における安定供給と省力、低コスト化技術による生産性向上と高品質化及び流通の合理化等の推進改善に取り組むための支援を行うことにより、規模拡大の推進とともに産地の生産力向上、生産力の強化が図られた。															

(単位：千円)

No.	30	事業名	畜産環境フレッシュ事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任																
決算書	P 218	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課																			
決算額	事業費	財 源 内 訳																						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																		
	2,600				2,380	220																		
事業の概要	市内全畜産農家を対象に、家畜排せつ物に対して消臭効果のある飼料添加剤及び臭気拡散を防止する資材の導入について助成した。 【事業内容】 <table><tr><td>○報償金</td><td>70,000円</td></tr><tr><td>○消耗品費</td><td>36,300円</td></tr><tr><td>○修繕料</td><td>82,500円</td></tr><tr><td>○事務機器保守委託料（臭気測定器）</td><td>30,800円</td></tr><tr><td>○畜産環境フレッシュ事業補助金</td><td>2,380,000円</td></tr><tr><td>・飼料添加剤等導入費助成</td><td>1件 140,000円</td></tr><tr><td>・臭気拡散防止資材等導入費助成</td><td>3件 2,240,000円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>2,380,000円</td></tr></table>								○報償金	70,000円	○消耗品費	36,300円	○修繕料	82,500円	○事務機器保守委託料（臭気測定器）	30,800円	○畜産環境フレッシュ事業補助金	2,380,000円	・飼料添加剤等導入費助成	1件 140,000円	・臭気拡散防止資材等導入費助成	3件 2,240,000円	○ふるさと応援基金繰入金	2,380,000円
○報償金	70,000円																							
○消耗品費	36,300円																							
○修繕料	82,500円																							
○事務機器保守委託料（臭気測定器）	30,800円																							
○畜産環境フレッシュ事業補助金	2,380,000円																							
・飼料添加剤等導入費助成	1件 140,000円																							
・臭気拡散防止資材等導入費助成	3件 2,240,000円																							
○ふるさと応援基金繰入金	2,380,000円																							
事業効果	畜産農家の臭気対策に対する取り組みに対し支援をすることにより、事業を活用し自主的に臭気対策を実施する生産者も増え、市内の畜産由来の臭気の改善に資することができた。																							

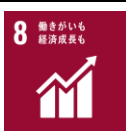
(単位：千円)

No.	31	事業名	有害鳥獣駆除事業			2 飢饉を ゼロに	11 住み続けられる まちづくりを	15 陸の豊かさも 守ろう
決算書	P 224	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課			
決算額	事 業 費		財 源 内 訳					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	3,902		237				3,665	
事業の 概 要	旭市鳥獣被害防止計画に基づき、農作物に影響を及ぼす鳥獣（カラス・ハト・ハクビシン・アライグマ・イノシシ等）の駆除を行い、防護柵の設置を助成することで、農業被害の防止を図った。 【事業内容】 ○鳥獣駆除委託料 3,297,000円 ・害鳥駆除業務委託 1,115,000円 ・イノシシ駆除業務委託 2,094,000円 ・イノシシ止めさし処分委託 88,000円 ○鳥獣被害防護柵設置事業補助金 286,000円 ○その他事務費等 318,690円							
事業 効果	猟友会に駆除を委託し、鳥獣の駆除を実施しているほか、侵入防護柵設置に助成を行い、総合的な取り組みを進めることにより、農作物被害の防止を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	32	事業名	漁業制度資金利子補給事業			2 飢饉を ゼロに	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	14 海の豊かさを 守ろう
決算書	P 226	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課			
決算額	事 業 費		財 源 内 訳					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	140						140	
事業の 概 要	漁業者に対して、漁業経営の近代化を図るため、融資機関が行う漁業近代化資金の融資に対して利子補給を行った。 【事業内容】 ○漁業近代化資金利子補給補助金 140,124円							
事業 効果	漁業近代化資金の融資に対して利子補給を行うことで、漁業者の資金借入に伴う金利負担が軽減され、漁業経営の維持安定が図られた。また令和6年度から借受者が制度上最終的に負担する金利、借受者実質負担金利を1%から0.5%とする拡充を行ったことで、更なる経営支援や漁業振興につながった。							

(単位：千円)

No.	33	事業名	海業推進事業					
決算書	P 228	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		333		153			180	
事業の概要	飯岡漁港及び周辺地域に対して、海業としての地域活性化の取り組みを推進するため、旭市海業推進地域協議会を設置し協議検討を行った。 【事業内容】 ○報償金（委員報償金、講師謝金等） 320,000円 ○費用弁償（学識経験者交通費、講師交通費） 13,460円							
事業効果	旭市海業推進地域協議会を設置することで、漁港の有効活用や地域活性化の方向性、取組等を協議検討し、漁港の賑わい創出及び漁業の振興・発展に繋げるための機運を醸成した。また、協議会での意見等を基に飯岡漁港における「海業取組計画書」を策定し、令和7年4月4日に水産庁から「海業の推進に取り組む地区」の指定を受けた。							

(単位：千円)

No.	34	事業名	蛇園南地区排水路整備事業								
決算書	P 250	科 目	8款 土木費	担当課	建設課						
決算額	事業費		財 源 内 訳								
			国庫支出金		県支出金		地 方 債		そ の 他		一般財源
	206,783 (120,491)						206,600 (120,400)				183 (91)
事業の概要	蛇園南地区の道路冠水被害を改善するため、排水路面整備工事を実施した。										
	【事業内容】										
	○調査・設計委託料（家屋事前調査）2,083,400円 ○土地等借上料158,090円 ○道路排水工事（排水路面整備工事）80,920,000円 ○水道管切廻し工事負担金3,130,600円 (令和5年度繰越明許分) ○道路排水工事（排水路面整備工事）100,602,900円 ○水道管切廻し工事負担金19,888,000円										
事業効果	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能を確保できた。										

(単位：千円)

No.	35	事業名	飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業					
決算書	P 250	科 目	8款 土木費	担当課	建設課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		352,705 (215,237)	110,660 (101,915)		210,000 (93,400)		32,045 (19,922)	
事業の概要	飯岡海上連絡道三川蛇園線を整備するため、用地取得及び道路改良工事等を実施した。							
	【事業内容】							
	○調査・測量委託料（不動産鑑定・物件調査）			1,606,000円				
	○土地等借上料			468,447円				
	○道路改良工事（道路改良工事等）			117,117,100円				
○道路用地購入費			18,276,635円					
事業の概要	（令和5年度繰越明許分）							
	○調査・設計委託料（測量・道路詳細設計）			14,106,500円				
	○道路改良工事（道路改良工事等）			201,130,100円				
事業効果	国道126号と（主）銚子旭線を結ぶ本路線の整備によって、東総広域農道を含めた広域的な路線網が確立され、市内の地域間交流が活性化し産業の振興を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	36	事業名	南堀之内バイパス整備事業			9 産業と技術革新の基盤をつくろう	11 住み続けられるまちづくりを
決算書	P 252	科 目	8款 土木費	担当課	建設課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	202,397 (111,215)			202,300 (111,200)		97 (15)	
事業の概要	南堀之内バイパスを整備するため、箱型函渠築造工事等を実施した。 【事業内容】 ○調査・設計委託料（交差点協議資料作成） 484,000円 ○道路改良工事（箱型函渠築造附帯工事、道路改良工事） 89,886,000円 ○補償金（物件補償） 811,460円 （令和5年度繰越明許分） ○調査・設計委託料（交差点協議資料作成） 759,000円 ○道路改良工事（箱型函渠築造工事、道路改良工事） 110,456,400円						
事業効果	（主）多古笹本線と（主）大栄・栗本・干潟線を結ぶ本路線の整備によって旧東総有料道路から東関東自動車道までを接続する広域的な道路網が確立され、首都圏へのアクセスの多様化を図ることができた。						

(単位：千円)

No.	37	事業名	冠水対策排水整備事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう		11住み続けられるまちづくりを		13気候変動に具体的な対策を	
決算書	P 254	科 目	8款 土木費	担当課	建設課						
決算額	事業費		財 源 内 訳								
			国庫支出金		県支出金		地 方 債		そ の 他		一般財源
	144,458 (32,692)						137,000 (30,900)		5,666		1,792 (1,792)
事業の概要	道路冠水被害を改善するため、排水路整備工事を実施した。										
	【事業内容】 ○調査・設計委託料（家屋事前調査）2,748,900円 ○土地等借上料145,145円 ○地域排水工事（排水路整備工事等）108,313,300円 ○補償金（物件補償）558,660円 （令和5年度繰越明許分） ○調査・設計委託料（家屋事前調査）111,100円 ○地域排水工事（排水路整備工事等）22,636,800円 ○補償金（物件補償）9,944,000円 【その他特定財源】 ○災害復興基金基金繰入金5,666,000円										
事業効果	道路冠水による浸水被害の解消や緩和を図り、経済的で効果的な排水整備を計画的に行うことで、安全な道路機能を確保した。										

(単位：千円)

No.	38	事業名	都市計画総務事務費			9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 256	科 目	8款 土木費	担当課	都市整備課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	29,273				1,736	27,537		
事業の概要	計画的な土地利用が行われ、秩序ある良好な住環境の形成を実現するため、市全域を視野に都市計画の見直しを進めた。 【事業期間】 令和4年度～令和7年度 【総事業費】 174,900千円 【事業内容】 ○都市計画見直し支援業務委託料							

(単位：千円)

No.	39	事業名	市営住宅改修事業			3 すべての人に 健康と福祉を	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 264	科 目	8款 土木費	担当課	都市整備課			
決算額	事 業 費		財 源 内 訳					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	88,905	38,808			50,097			
事業の概要	市営双葉団地Aの大規模改修工事（外壁塗装、屋上・ベランダ防水、給排水設備更新等）を行い、長寿命化を図った。							
	【事業内容】							
	○市営住宅改修工事 86,240,000円							
事業の概要	○補償金 2,665,004円							
	【その他特定財源】							
	○市営住宅使用料 5,237,004円							
事業の概要	○災害復興基金繰入金 44,860,000円							
	改修により建物の長寿命化が図られ、入居者の住環境の向上を図ることができた。							
	事業効果							

(単位：千円)

No.	40	事業名	空き家等対策推進事業			11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 266	科 目	8款 土木費	担当課	都市整備課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		8,139	750	375		7,014	
事業の概要	空き家等が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている実態を受け、これらの解消と発生抑制・活用につながる施策を総合的に実施した。また、対策を推進するにあたり第2期空家等対策計画を策定した。 【事業内容】 ○計画策定支援業務委託料 5,390,000円 ○電算機保守委託料 528,000円 ○事務機器賃借料 286,000円 ○解体・撤去工事（緊急安全措置） 286,000円 ○空き家等改修解体補助金（空家活用支援事業・空家等除却事業） 1,500,000円 ○その他事務費等 149,456円						
事業効果	補助金を活用して空き家の除却の促進を図ることができた。また、周囲に重大な危害を及ぼすおそれのある空き家に緊急安全措置を実施し危険性の回避に努めたことで、地域住民の住環境の安全確保に資することができた。						

(単位：千円)

No.	41	事業名	消防庁舎整備事業																					
決算書	P 270	科 目	9款 消防費	担当課	消防本部																			
決算額	事業費	財 源 内 訳																						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																		
	656,956			615,800	37,359	3,797																		
事業の概要	海上分署・飯岡分署を統合し分署を新築する。分署を再編することで人員を集約し迅速かつ多種多様な出動態勢を整え、海上、飯岡両地域への出動体制の強化を図る。 令和6年度は旭市消防本部東部分署庁舎が竣工し、試行運用を開始した。 【事業内容】 <table><tr><td>○手数料（中間検査・完成検査申請手数料）</td><td>504,500円</td></tr><tr><td>○設計・監理委託料</td><td>15,153,600円</td></tr><tr><td>○庁舎建設工事</td><td>629,846,310円</td></tr><tr><td>○光ファイバーケーブル敷設工事</td><td>36,850円</td></tr><tr><td>○消防防災用備品費（事務用備品等）</td><td>4,894,780円</td></tr><tr><td>○消防防災用備品費（重要備品）</td><td>6,519,700円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○災害復興基金繰入金</td><td>4,856,000円</td></tr><tr><td>○公共施設等整備基金繰入金</td><td>32,503,000円</td></tr></table>								○手数料（中間検査・完成検査申請手数料）	504,500円	○設計・監理委託料	15,153,600円	○庁舎建設工事	629,846,310円	○光ファイバーケーブル敷設工事	36,850円	○消防防災用備品費（事務用備品等）	4,894,780円	○消防防災用備品費（重要備品）	6,519,700円	○災害復興基金繰入金	4,856,000円	○公共施設等整備基金繰入金	32,503,000円
○手数料（中間検査・完成検査申請手数料）	504,500円																							
○設計・監理委託料	15,153,600円																							
○庁舎建設工事	629,846,310円																							
○光ファイバーケーブル敷設工事	36,850円																							
○消防防災用備品費（事務用備品等）	4,894,780円																							
○消防防災用備品費（重要備品）	6,519,700円																							
○災害復興基金繰入金	4,856,000円																							
○公共施設等整備基金繰入金	32,503,000円																							
事業効果	東部分署庁舎が完成し、人員を集約したことで、消防力の強化を図ることができ、海上・飯岡両地域住民に集中した消防力を投入することができるようになった。また、防災拠点として地域防災力の増強に寄与できた。																							

(単位：千円)

No.	42	事業名	学校再編推進事業																				
決算書	P 286	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課																		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																
	4,419					4,419																	
事業の概要	少子化により児童生徒数が減少している中で、将来を担う子どもたちにとって公平で充実したより良い教育環境を確保するため、（仮称）干潟地域小学校の代表者会議と準備委員会、（仮称）海上地域小学校の地域検討会議と代表者会議を実施した。 【事業内容】 <table><tr><td>○学校再編代表者会議委員</td><td>792,000円</td></tr><tr><td>○報償金（地域検討会議・準備委員会）</td><td>3,000,000円</td></tr><tr><td>○普通旅費</td><td>6,000円</td></tr><tr><td>○消耗品費</td><td>49,492円</td></tr><tr><td>○食糧費</td><td>61,398円</td></tr><tr><td>○印刷製本費</td><td>195,107円</td></tr><tr><td>○通行料及び駐車料</td><td>4,520円</td></tr><tr><td>○事務用備品費</td><td>310,843円</td></tr></table>							○学校再編代表者会議委員	792,000円	○報償金（地域検討会議・準備委員会）	3,000,000円	○普通旅費	6,000円	○消耗品費	49,492円	○食糧費	61,398円	○印刷製本費	195,107円	○通行料及び駐車料	4,520円	○事務用備品費	310,843円
○学校再編代表者会議委員	792,000円																						
○報償金（地域検討会議・準備委員会）	3,000,000円																						
○普通旅費	6,000円																						
○消耗品費	49,492円																						
○食糧費	61,398円																						
○印刷製本費	195,107円																						
○通行料及び駐車料	4,520円																						
○事務用備品費	310,843円																						
事業効果	（仮称）干潟地域小学校の代表者会議を実施した結果、令和9年4月にひかた椿小学校を開校することが決まった。準備委員会の実施により、開校に向けた準備が着々と進んでいる。 （仮称）海上地域小学校の地域検討会議や代表者会議を実施した結果、統合については地域との合意形成が得られた。																						

(単位：千円)

No.	43	事業名	小学校統合整備事業				
決算書	P 296	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		8,356		8,300		56	
事業の概要	学校再編により令和9年4月に開校となる「ひかた椿小学校」の開校準備のための校舎及び屋内運動場等の改修工事を行うため、実施設計業務を行った。 【事業期間】 令和6年度～令和8年度 【総事業費】 1,075,382千円 【事業内容】 ○設計・監理委託料（令和6年度分） 8,356,000円						
事業効果	校舎及び屋内運動場の改修工事のための実施設計を進めることができた。						

(単位：千円)

No.	44	事業名	部活動地域移行推進事業												
決算書	P 308	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課										
決算額	事業費	財 源 内 訳													
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源									
		852					852								
事業の概要	中学生の部活動を地域へ移行する国、県の方針を受け、「旭市部活動地域移行推進協議会」を立ち上げ、今後の方針について協議した。また、地域移行に向けての課題を探るため、モデル事業をソフトテニス部で開始した。 【事業内容】 <table><tr><td>○報償金（部活動地域移行推進協議会）</td><td>120,000円</td></tr><tr><td>○消耗品費</td><td>2,970円</td></tr><tr><td>○食糧費</td><td>6,123円</td></tr><tr><td>○部活動地域移行モデル事業補助金</td><td>723,400円</td></tr></table>							○報償金（部活動地域移行推進協議会）	120,000円	○消耗品費	2,970円	○食糧費	6,123円	○部活動地域移行モデル事業補助金	723,400円
○報償金（部活動地域移行推進協議会）	120,000円														
○消耗品費	2,970円														
○食糧費	6,123円														
○部活動地域移行モデル事業補助金	723,400円														
事業効果	部活動地域移行推進協議会を4回開催し、地域移行に向けてのルールや枠組みなど、市として目指す方向性を定めることができた。 また、モデル事業について、保護者や生徒へアンケートを実施し、課題などを確認することができた。														

(単位：千円)

No.	45	事業名	学校給食費の半額免除					
決算書	—	歳入科目	12款 負担金及び分担金	担当課	教育総務課			
決算額	学校給食費 負担軽減額							
	△ 126,459	—	—	—	—	—	—	—
事業の概要	1第1子・第2子学校給食費半額免除 物価高騰による食材費の上昇を踏まえ学校給食費を適正価格に見直したうえで、子育て世帯の負担軽減を図るため、第1子・第2子の学校給食費の半額免除を実施。 ○学校給食費改定〔現行〕〔改定後〕〔半額免除後(現行との比較)〕 (月額) 小学校 4,190円 4,940円 ⇒ 2,470円 (△1,720円) (月額) 中学校 4,720円 5,570円 ⇒ 2,780円 (△1,940円) 人数：3,530人 (小学生2,292人、中学生1,238人) 金額：98,576,076円 (旭市の負担金額) 2第3子以降の学校給食費の無償化 多子世帯の経済的負担軽減を図るため、第3子以降の小中学校に通う学校給食費を無償化。 人数：506人 (小学生368人、中学生138人) 金額：27,882,805円 (県)公立学校給食費無償化支援事業補助金13,941千円 (補助率1/2) (市)13,942千円							
事業効果	第1子・第2子の学校給食費半額免除や、県の補助金を活用した第3子以降の学校給食費の無償化を実施したことにより、子育て世帯の負担軽減を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	46	事業名	地域学校協働活動推進事業				
決算書	P 312	科目	10款 教育費	担当課	生涯学習課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	1,739		965			774	
事業の概要	市内全小中学校に設置された学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進に取り組み、地域コーディネーターを中心に地域の特色を生かした活動を実施する。 【事業内容】 ○報償金 (地域コーディネーター等) 804,800円 ○消耗品費 (啓発用リーフレット等) 395,316円 ○食糧費 4,406円 ○印刷製本費 49,775円 ○保険料 484,280円						
事業効果	地域コーディネーターを中心に、地域ボランティアの協力を得ながら地域の特色を生かした活動を実施することで、地域ボランティアと子どもたちが触れ合う場面が増え、子どもたちの安心・安全な学習を行うことができた。						

(単位：千円)

No.	47	事業名	大原幽学遺跡史跡公園整備事業			4 質の高い教育を みんなに	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナリシップで 目標を達成しよう						
決算書	P 340	科 目	10款 教育費	担当課	生涯学習課									
決算額	事業費	財 源 内 訳												
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源								
	17,215	2,722	392	14,000		101								
事業の概要	遺跡全体の急斜面を保全する工事や排水を適正に制御する工事のための設計書を作成したほか、記念館北側に大型車両も利用できる駐車場整備の設計書を作成した。 【事業内容】 <table><tr><td>○設計・監理委託料</td><td>17,215,000円</td></tr><tr><td>・大原幽学遺跡排水基本設計業務委託料</td><td>5,445,000円</td></tr><tr><td>・公園駐車場測量設計業務委託料</td><td>11,770,000円</td></tr></table>								○設計・監理委託料	17,215,000円	・大原幽学遺跡排水基本設計業務委託料	5,445,000円	・公園駐車場測量設計業務委託料	11,770,000円
○設計・監理委託料	17,215,000円													
・大原幽学遺跡排水基本設計業務委託料	5,445,000円													
・公園駐車場測量設計業務委託料	11,770,000円													
事業効果	令和3年度に策定した「史跡大原幽学遺跡整備基本計画」を進めることができた。 また、団体利用者は、駐車場と記念館の間の移動を短くすることができ、利用しやすい施設の環境づくりを進めることができた。													

(単位：千円)

No.	48	事業名	スポーツ振興事業																
決算書	P 344	科 目	10款 教育費	担当課	スポーツ振興課														
決算額	事業費		財 源 内 訳																
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源												
	23,267				17,147	6,120													
事業の概要	市民の健康づくりと体力の向上を図るため、各種スポーツイベントを開催したほか、各地域のスポーツ大会やスポーツ団体の活動を支援した。 【事業内容】 <table><tr><td>○あさひスポーツフェスティバル開催補助金</td><td>3,390,940円</td></tr><tr><td>○飯岡しおさいマラソン大会補助金</td><td>7,373,558円</td></tr><tr><td>○市スポーツ協会補助金</td><td>2,389,000円</td></tr><tr><td>○その他スポーツ大会運営補助金</td><td>9,943,419円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>170,000円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○地域振興基金繰入金</td><td>17,147,000円</td></tr></table>							○あさひスポーツフェスティバル開催補助金	3,390,940円	○飯岡しおさいマラソン大会補助金	7,373,558円	○市スポーツ協会補助金	2,389,000円	○その他スポーツ大会運営補助金	9,943,419円	○その他事務費等	170,000円	○地域振興基金繰入金	17,147,000円
○あさひスポーツフェスティバル開催補助金	3,390,940円																		
○飯岡しおさいマラソン大会補助金	7,373,558円																		
○市スポーツ協会補助金	2,389,000円																		
○その他スポーツ大会運営補助金	9,943,419円																		
○その他事務費等	170,000円																		
○地域振興基金繰入金	17,147,000円																		
事業効果	スポーツイベントの開催や各種団体・個人の活動を支援したことにより、気軽にスポーツに触れ、親しむ場を提供することができ、市民の健康づくりと体力の向上に資することができた。																		